

東京市政調査會館設計圖集

一 會館の性質

法人東京市政調査會館は故安田善次郎氏の遺志に基く安田家の寄附金に依り新築するものにして二個の供用目的を有す。即ち一は調査會其の他の事務所に於て他の一は公會堂なり。公會堂に充用すべき部分は其の保管責任及關係收支等總て東京市に屬するものとす、此部分を單獨管理に適應せしむべく設計上の一要件としたるは即ち之が爲なり。

二 設計圖案競技

大正十一年十一月末我國知名の建築士八名を指名選抜して會館設計圖案を懸賞競技に付せり。其の募集規定中設計に關する事項大凡左の如し。

- 一 建築敷地は日比谷公園内東北隅の豫定
- 二 建坪は眞々一千坪以内・地上六層以下
- 三 建築費は敷地整理・昇降機・暖房・電気・瓦斯・給水排水等の工事(即ち家具及附加を含まて二百五十萬圓以内)
- 四 調査會事務所に供用すべき部分は左の標準を以て第二階及第三階に之を配置すること

- イ、會長室 一 約一五坪
- ロ、理事及監事室 八 各約一〇坪
- ハ、職員室 二 各約二五坪
- ニ、審事委員室 八 各約一〇坪
- ホ、會議室 二 各約一五坪
- ヘ、應接室 四 各約六坪
- ト、職員食堂 一 約一五坪
- チ、豫備室 五 各約一〇坪
- 五 公衆の用に供すべき部分は左の標準を以て配置し各必要なる附屬室を設けること

イ、大講堂(即ち東京市の管理) 一 收容人員約二千五百人、位置第二階

ロ、中講堂

ハ、小講堂

ニ、各種展覽室

ホ、圖書室及閱覽室

ヘ、スウィミング・プール

ト、レストラント

チ、宴會場

リ、其の他公衆娛樂室

前記大講堂は單獨管理に便ならしむること
六 調査會用以外の事務所、機關室及手洗所等を各適當の位置に設置すること

七 時計臺を設置すること

八 事務所に供用すべき諸室の間仕切は永久的ならしめざること

九 提出すべき設計圖案は左の通し圖面は原紙に墨書すること

イ、敷地配置圖

ロ、平面圖

ハ、立面圖

ニ、斷面圖

ホ、透視圖

ヘ、説明書

十 基礎工事中最底部に屬する部分(例へば杭又はビークの如き)は設計中に之れを省略することを得、此場合に於ては其の工費として建築費總額の約百分の五を豫算することを要す

十一 設計圖案は一人にして二種以上を提出することを得

十二 設計圖案には總て暗號を附し別に其の暗號を表記せる封筒内に設計者の名刺を封入して提出すること

一、收容人員約五百人、位置第二階以上
一、收容人員約五十人、位置第二階以上
位置 第一階
位置 第二階以上
位置 地階
位置 地階
收容人員約三百人

三 競技の審査

前記設計要目に基づく設計圖案は當初指示せるところに従ひ大正十二年三月二十日を以て各指名者より提出あり、總數十八種、圖面二百七十八枚に上る。而して之が審査は當初の規定に基き競技者全部及調査會理事六名を以て組織せる設計圖案審査會に於て審査の結果大正十二年四月十日左の通り入賞確定せり。

第一等 (賞金壹萬圓) 工學博士 佐藤功一氏
第二等 (賞金七千圓) 工學士 田邊淳吉氏
第三等 (賞金五千圓) 工學士 中條精一郎氏

本集收むるところの圖案は右入賞の三種に在りては其の全部、爾餘の十五種に在りては配景圖、立面圖、平面圖等通計五十五枚(百〇四圖)とす。尙選外の分は便宜上(A B C)順としたるものにして審査の結果に依る順位を示したるものに非ず。

四 入賞設計圖案の説明概要

第一等當選 佐藤功一氏 誌

一 設計の方針

意匠 面の變化に依る立體的効果を考慮に置きつゝ、建物の實利的用途と合理的構造とを損ぜざらむとを旨として形態を定めたり。換言すれば、建物の機能を害ふことなく、又不必要なる附加物を設くることなく、立方體の集合の均衡的調和に依りて純乎たる表現を得むとを企てたるものなり。而も各立方體の壁面の單調を破る爲めに入口、軒先、塔壁の如き主要部には之に適應せる彫刻的裝飾を施し且色調の變化を得せしむべく、第一階と最上階とは淡き石色、其の中間の壁面は黃褐の磚色、塔の頂冠と縦帯とは緑と黄とを基調とせる滑澤ある磚色としたり。一般配置及プランニング 調査會其の他の事務所用の部分と公會堂たるべき大講堂とを劃然と分つには、プランを丁字形とし、濠に面し之

に並行して一文字を爲せる部を前者に、之と直角を爲して後方公園に突出せる部を後者に充て、前者の主要入口を濠に面せしめ、後者の入口を其の反對の方に設くるを最良の計畫なりと信ず。即ち此方針に基きて一般配置を立案せり。

而かも第一階は其の全部を展覽室に充つるものなるが故に、各展覽室は調査會其の他の事務所用の主要入口並に大講堂の入口に何等の支障を及ぼすことなくして、自由なる連絡を有せしめたり。

大講堂は第二階に設け、棧敷を第三階及第四階に取れり。而して其の入口は第一階の後方三面に設け、正面よりするものは中央大階段に依り、側面よりするものは各別の階段に依るものとし、他に二臺の昇降機を設置す。

調査會其他の事務所用の主要入口は濠に面せる中央部に設けたるま前記の如くにして、之を直接中央ホールに連結し、該ホールには四臺の昇降機と二個の階段を設置し、之に依りて各階のホールと連絡せしむ。

第二階には中講堂、圖書室及閱覽室と調査會用室の一部とを置く。

第三階は全部調査會以外の事務所用に充つ。

第四階全部を宴會場と小講堂とに充つ。

第五階、第六階及塔屋は悉く事務所用に充つ。

地下室は前部をレストラント用に、後部を運動及娛樂用の室に充て兩者に依りて挟まるる中央部を機關室に充つ。

二 設計概要

坪數 建坪は九二坪四三、總延坪は五、〇九七坪一三にして、此内調査會其の他の事務所用に供する部分一、一〇三坪五八、公衆用部は一、九二九坪四七なり。

建物の高さ 前方事務所用の部分を地上九二尺、後方大講堂の部分を七三尺、塔屋を一二五尺とす。

基礎 總掘、柱下杭打ち、杭上に鐵筋コンクリート基礎を築造す。

壁體 主要軸部は鐵骨及鐵筋コンクリート造、壁體は煉瓦積とし、其の外側には磚及石の薄版を貼付し、内側は漆喰塗仕上とす。

床 鐵筋コンクリートにて耐火床を築造す。

天井 特殊の室を除き總て床版下端を漆喰塗とす。

屋根 全部陸屋根仕上とす。

諸設備 各階連絡の爲め主なる階段七個所の外に昇降機六臺を設け、地階廚房と第四階宴會場との間にはリフト二臺を備ふ。給水は塔上に設くる水槽を以てし汚水は淨化槽を通して下水に放流せしむ。一般暖房設備は低壓式の蒸汽暖房を使用し、大講堂には送風機を用ひて溫風を送り、暖房と換氣とを兼ねしむ。防火用として窓には鐵障子を用ひ廊下階段等には防火扉を設けて建物を區劃し、各階ホールには消火栓を設く。

第二等當選 田邊淳吉氏 誌

一 設計の方針

意匠 鐵骨、煉瓦並に鐵筋コンクリート合成の構造形式に對しての外觀の意匠は、偽らざる表面裝飾を以てプランの欲するまゝに、建物の輪廓を端正に表示するに如くはなしと考へたり。平坦なる壁面の隅角及諸開口のセットを修飾せるオーナメンタル・タイルは、現在本邦に於て求め得らるる色彩的裝飾材料中唯一の材料と思考し、上記の如き主要部分の裝飾に充當したり。

一般配置及プランニング 現存の櫻門と此門を起點とする車道が、本館建設の爲めに消滅するに至るは、一般交通を阻害すること尠からず、仍て本館東南面に沿うて直線廣路を設けて之に代へ其の不便をなからしむ。又在來の花壇の大半を殺ぎたれども、南西面に半圓の大花壇を設け、公衆の慰安に對し從來と大差なからしむるを期したり。

プランは四方正面なり。主要昇降口三個所を設け、濠端に面する分を主として調査會其の他の事務所用に充て他の二個所を大講堂及宴會

場用とするも、此等は孰れも第一階の展覽室に出入する一般公衆用昇降口に兼用す。

第一階は全部を展覽會場の用に供し、館の三方より公衆の出入を自由ならしむ。

地階にはレストラント、酒場、スウィミング・プールを設け、機械用諸室、倉庫等に對し比較的潤澤に面積を與へたるが故に、其の幾分を割きて、球戯用其の他の一般娛樂用諸室の増加を圖るも可能なり。尙地階に對しては、特に外側出入口四個所を設置せり。

第二階以上は事務所用と講堂部とに區分せり。事務所用の部は濠に面する側とし、第二階以上第六階迄の全部を其の用に供す。講堂の部に於ては第二階及第三階を大講堂並に之に附隨する諸室に充て大講堂の上層第五階に、中講堂、小講堂、宴會場、大廣間等を設く。尙必要に應じ中講堂、宴會場の仕切を撤して一大會堂の用途に供することを得るの配置とせり。主要昇降口三個所の位置は前述せる通りなり。地階より各階を経て最上層に達する主要階段並に昇降機は孰れもこれ等の附近に設けたり。

二 設計概要

坪數 建坪は八二九坪八九五、總延坪は四、八二九坪五〇二にして此内調査會其の他の事務所用に供する部分は一、一六六坪七九五、公衆用部は七八六坪〇四なり。

建物の高さ 時計塔尖端迄地上二三三尺、事務所部高さ九六尺九、公會堂部九九尺なり。

基礎 各鐵柱下は壺堀式鐵筋コンクリート杭打とし、フーチングは鐵筋コンクリート造とす。

壁體 煉瓦造にして、外壁面は主として洗出し人造石塗仕上となし、窓、入口廻、壁面隅角等の裝飾には色釉を以て文様を表はせる特

製硬質オーナメンタル・タイルを貼り組模様を表すものとす。

屋根 中講堂及宴會場の屋根は鐵骨銅板貼り、スワイミング・プールの屋根は硝子張りとし、其の他は鐵筋コンクリート造陸屋根となす。

諸設備 暖房設備は低壓式蒸汽暖房装置とし、大講堂及スワイミング・プールは機械的送風装置を施す。給水は市設水道に依るも之を第六階屋上タンクに揚水し所要の個所に配水す。尙ほ又地階に製湯装置を設けて必要の個所に給湯をなし、スワイミング・プール冬期の給湯はスチーム・インデエクターに依る。便所其の他の排水には淨化装置を附屬せしむ。館内外の照明、諸動力は悉く電氣に依る。

第三等當選 中條精一郎氏誌

一 設計の方針

意匠 穩健質實を旨とし、繊細浮華の手法を避け奇矯と銜氣とに走らざらむことを期せるも、而かも舊套を脱し新味を加へ、一方建築物内容の性質を表現し、他方敷地周囲の風致に一致せしめんことに努力せり。

一般配置及プランニング 使用目的に應じ、事務用、公衆用の二區域に大別し、前者は北方に出入口を設け濠端道路よりの直接出入に便ならしめ、後者は南方公園に面し各種賣店も此方面に設置し、園内よりの交通を容易ならしめたり。

二 設計概要

坪數 建坪は九七三坪一〇八、總延坪は五、二六五坪八三にして此内調査會其の他の事務所用に供する部分一、〇六四坪八、公衆用部

は八四五坪九なり。

建物の高さ 時計塔尖端迄地上一四〇尺にして、本館バラベツト上端迄八〇尺とす。

壁體 適當なる基礎に依り鐵柱を建て、外壁は鐵筋コンクリート造とし、壁の内側には若干の空隙を設け中空煉瓦を積み、外面は二階床迄石貼、二階床より五階床迄化粧煉瓦貼、五階床以上人造石塗仕とす。間仕切壁は鐵骨メタルラス張又は鐵筋コンクリート造にして、其の壁面は漆喰塗仕上とし、上等室は木製腰羽目を附し又壁紙貼とする所あるべし。

床 鐵筋コンクリート造にして、普通事務室はリノリューム敷、廊下、通路及階段等は人造石塗、其の他は室の性質に應じ大理石、花崗石、木、タイル等を敷込むものとす。

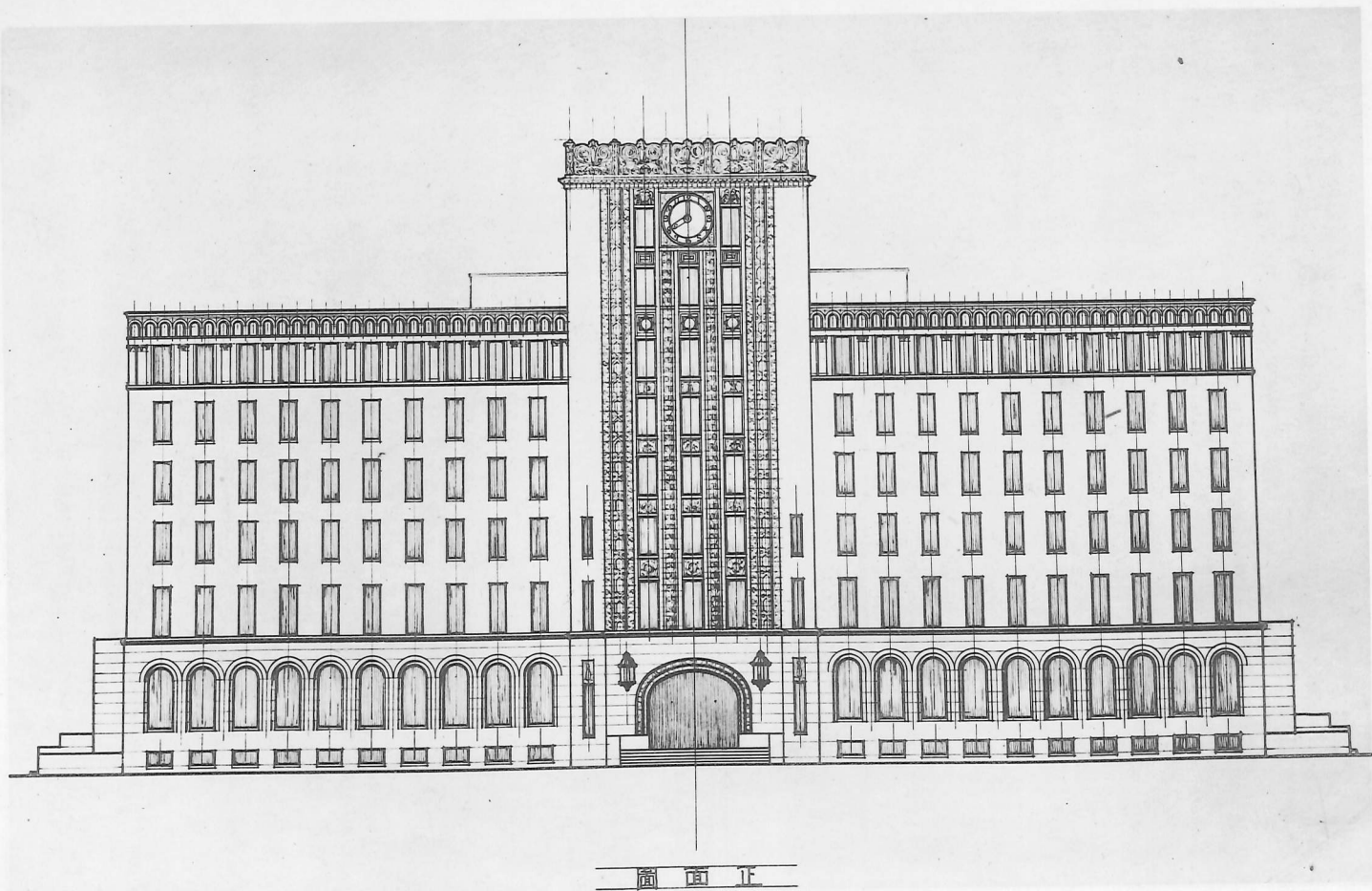
天井 普通事務室の天井は床コンクリート下端漆喰直塗とし、上等室は特に鈎天井と爲し石膏彫刻を附す。

屋根 陸屋根と爲し、鐵筋コンクリートスラブ上にマルソイド、ラバロイドの類を布き豆砂利にて覆ひ防火構造とす。

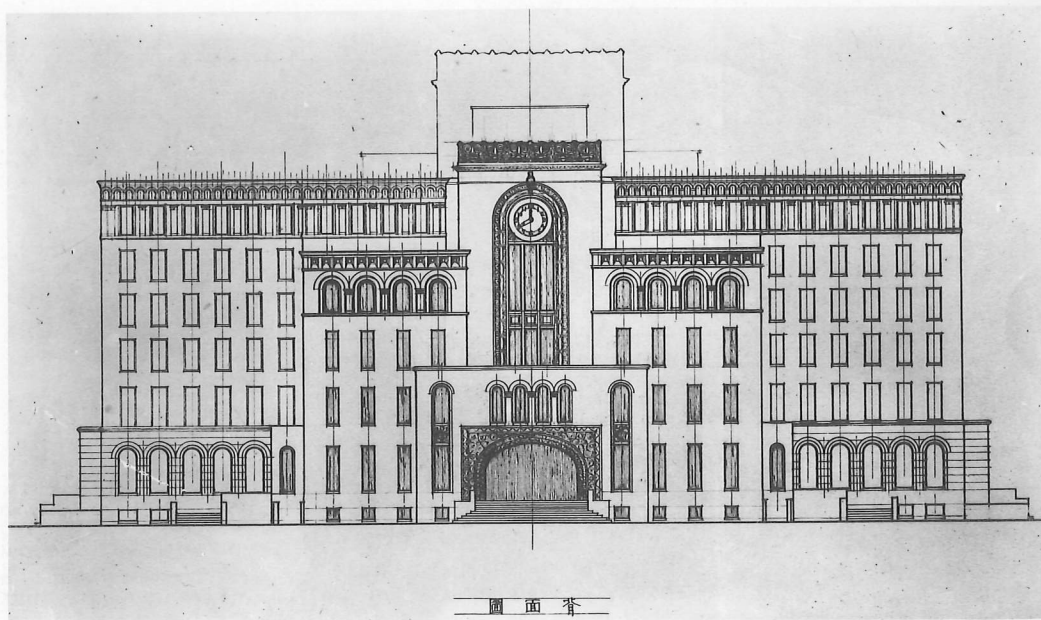
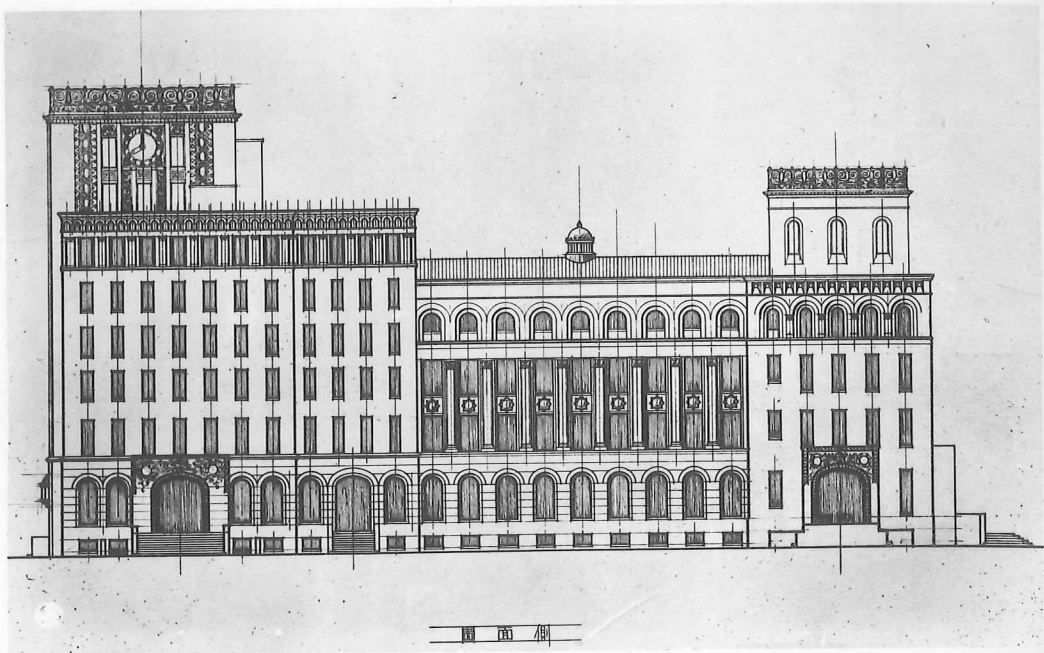
諸設備 昇降機は客用三臺、客荷併用の分二臺、厨房用リフト二臺を設備す。防火設備として館内各階三個所に消火栓を設け、尙防火扉を以て全館を二區廓に分ち火災蔓延を防ぐ。大講堂は排氣扇に依り、地階スワイミング・プール、浴室、便所、食品貯藏庫及厨房は換氣筒に依り換氣せしむ、屋上塔家内に水槽を設置し、地階の唧筒に依りて揚水し各要所に給水す。其他電燈、電話、瓦斯、暖房、避雷針、給排水、汚水處分等の裝置は適當に施工するものとす。



1 東京市政調査會館設計圖一等當選 配景圖
工學博士 佐藤功一氏案

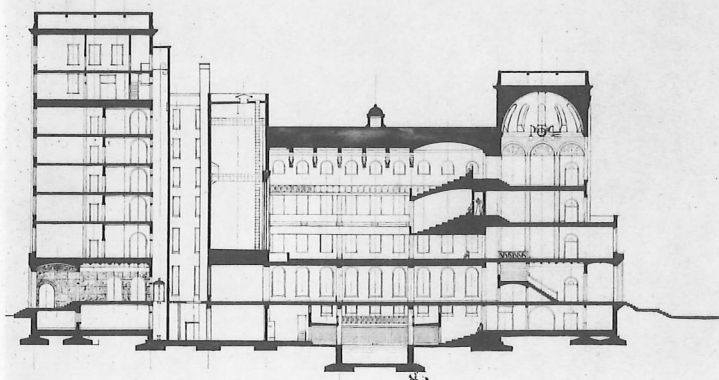


2 東京市政調査會館設計圖一等當選 建圖
工學博士 佐藤功一氏案

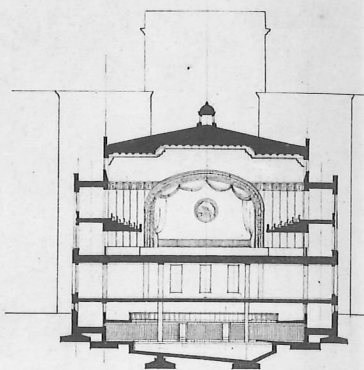


3 東京市政調査會館設計圖一等當選 建圖
工學博士 佐藤功一氏案

— 東之立面 — 尺碼

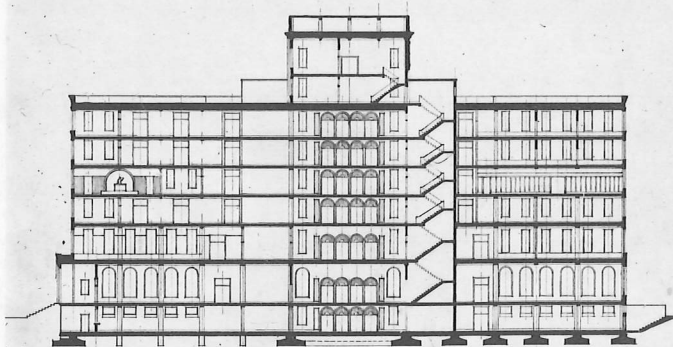


圖面附設會公廳會

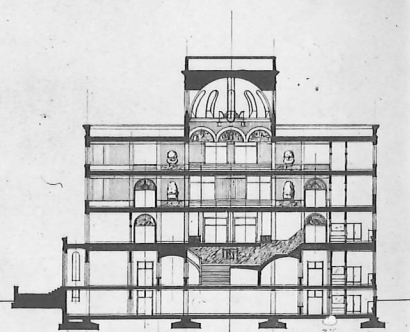


圖面附設中室會公

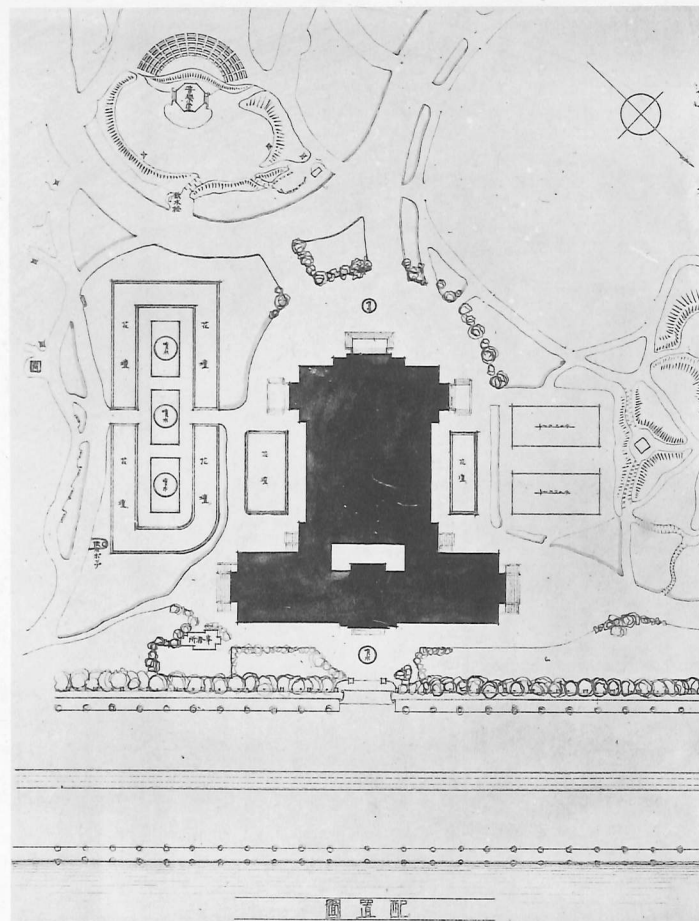
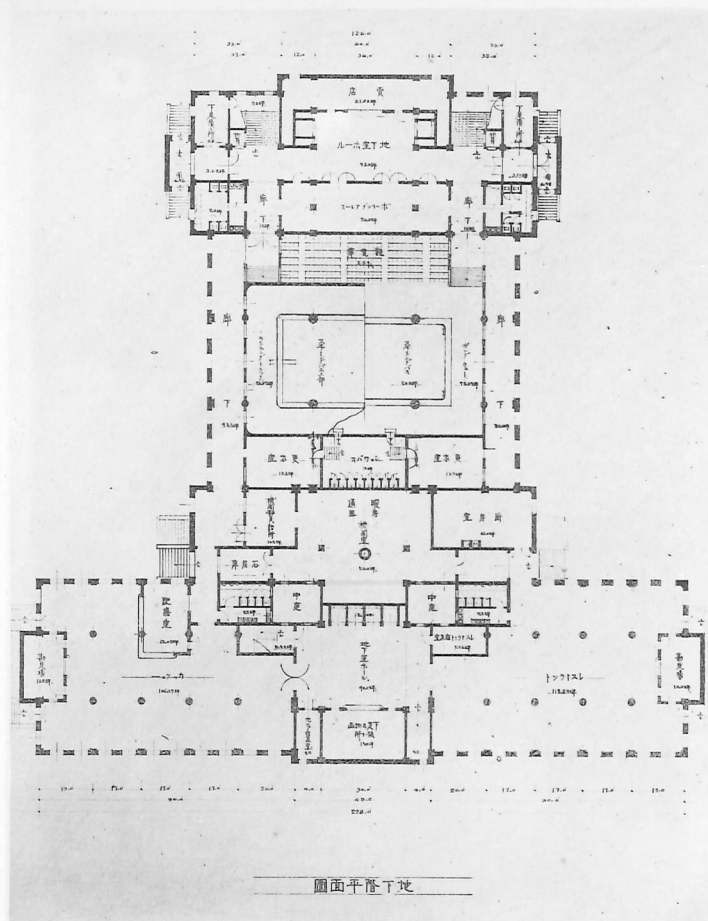
— 東之立面 — 尺碼



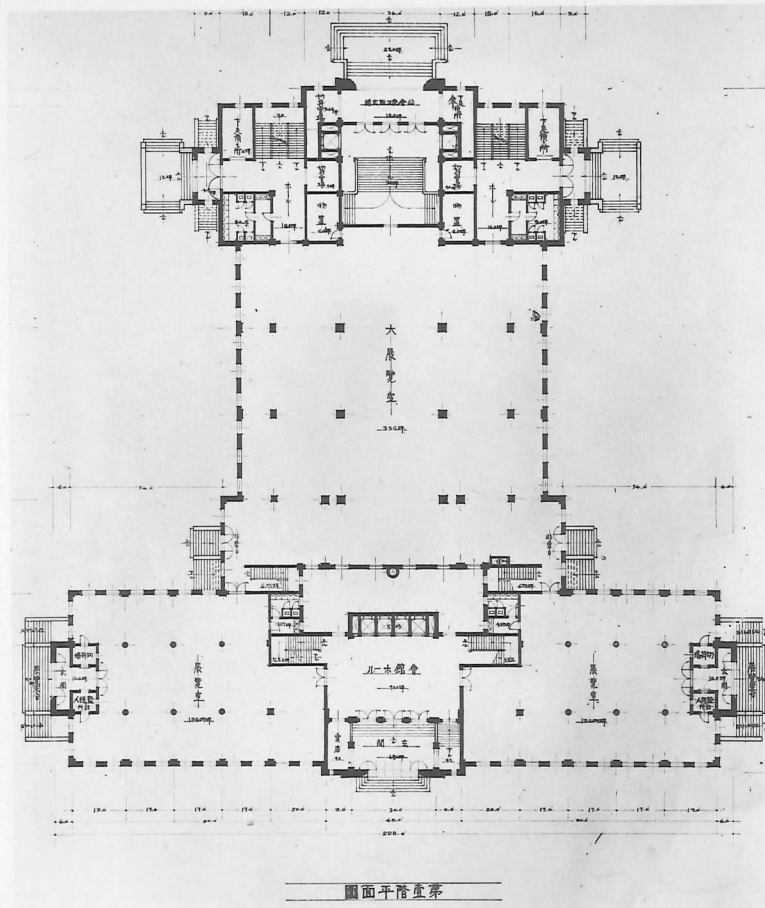
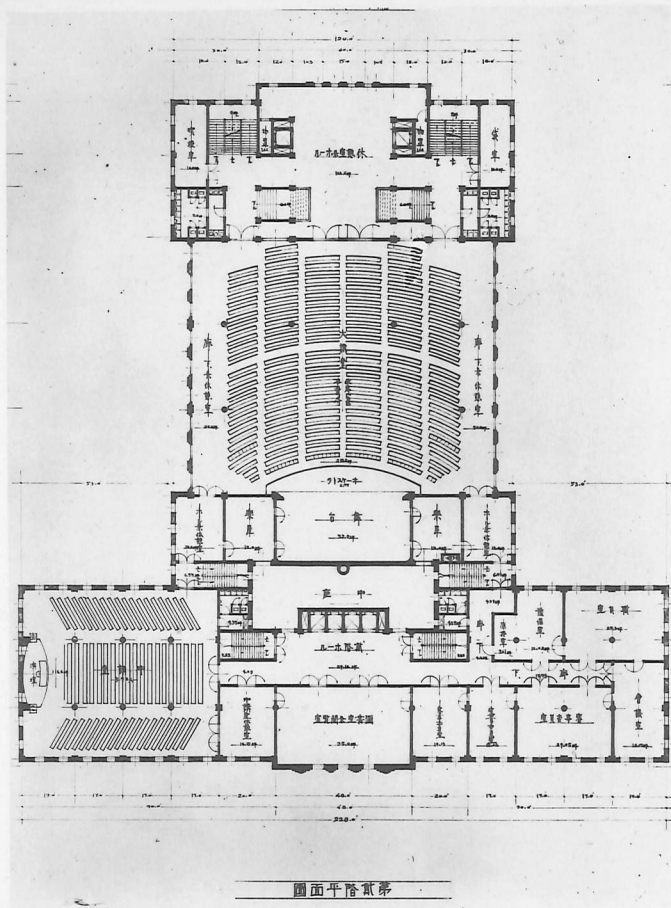
圖面附設會公



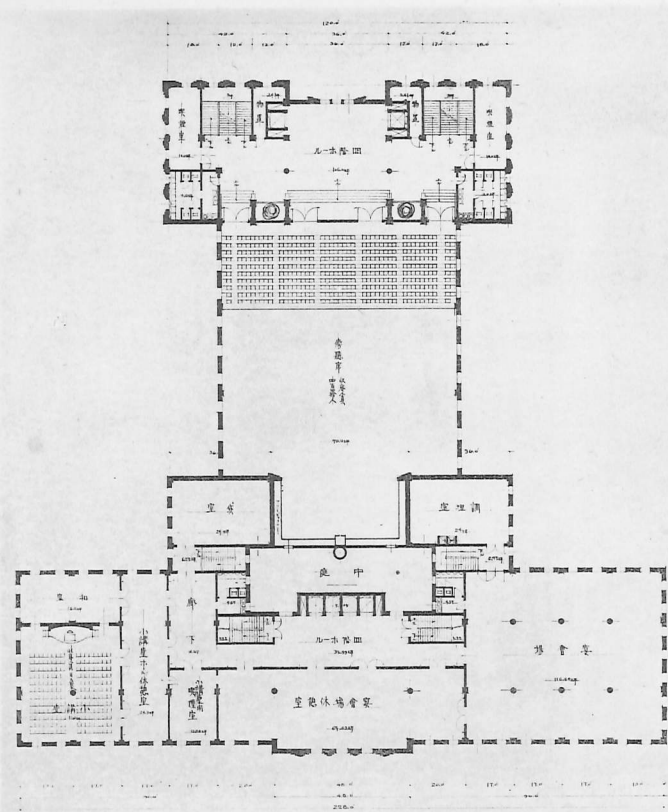
圖面附設會公



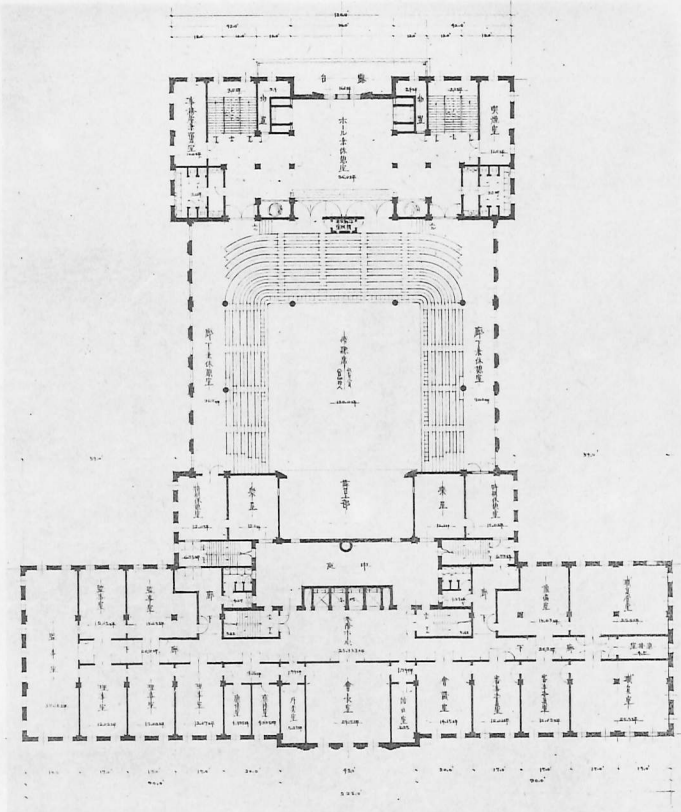
5 東京市政調査会館設計圖一等當選 配置及平面圖
工學博士 佐藤功一氏案



6 東京市政調査會館設計圖一等常選 平面圖
工學博士 佐藤功一氏案

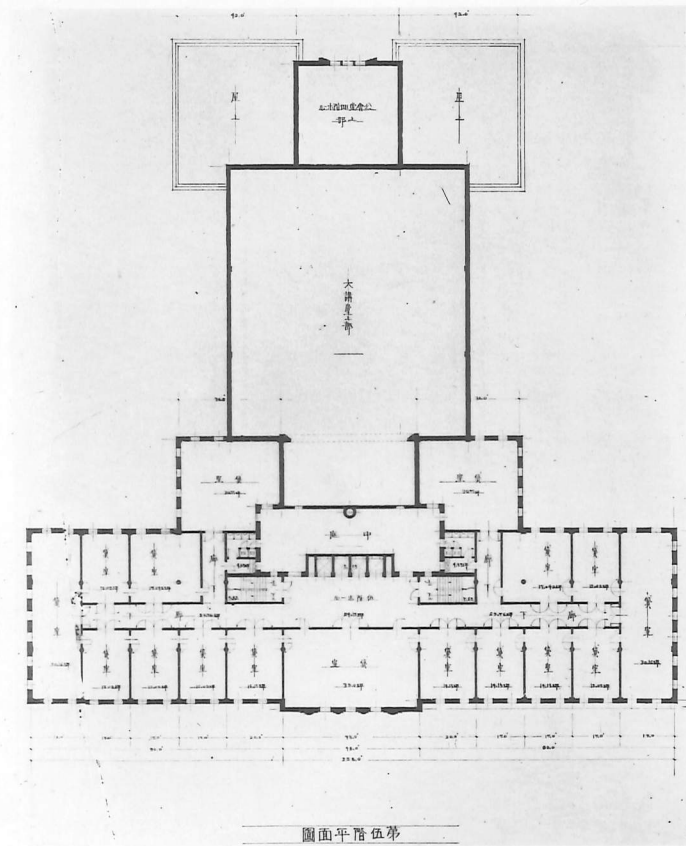
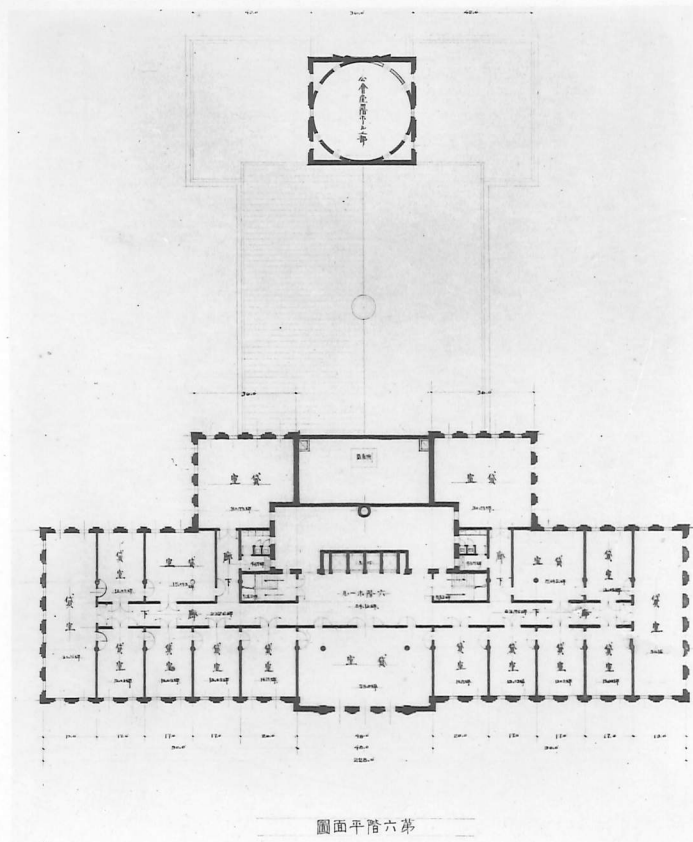


圖面平階面第



圖面平階面第

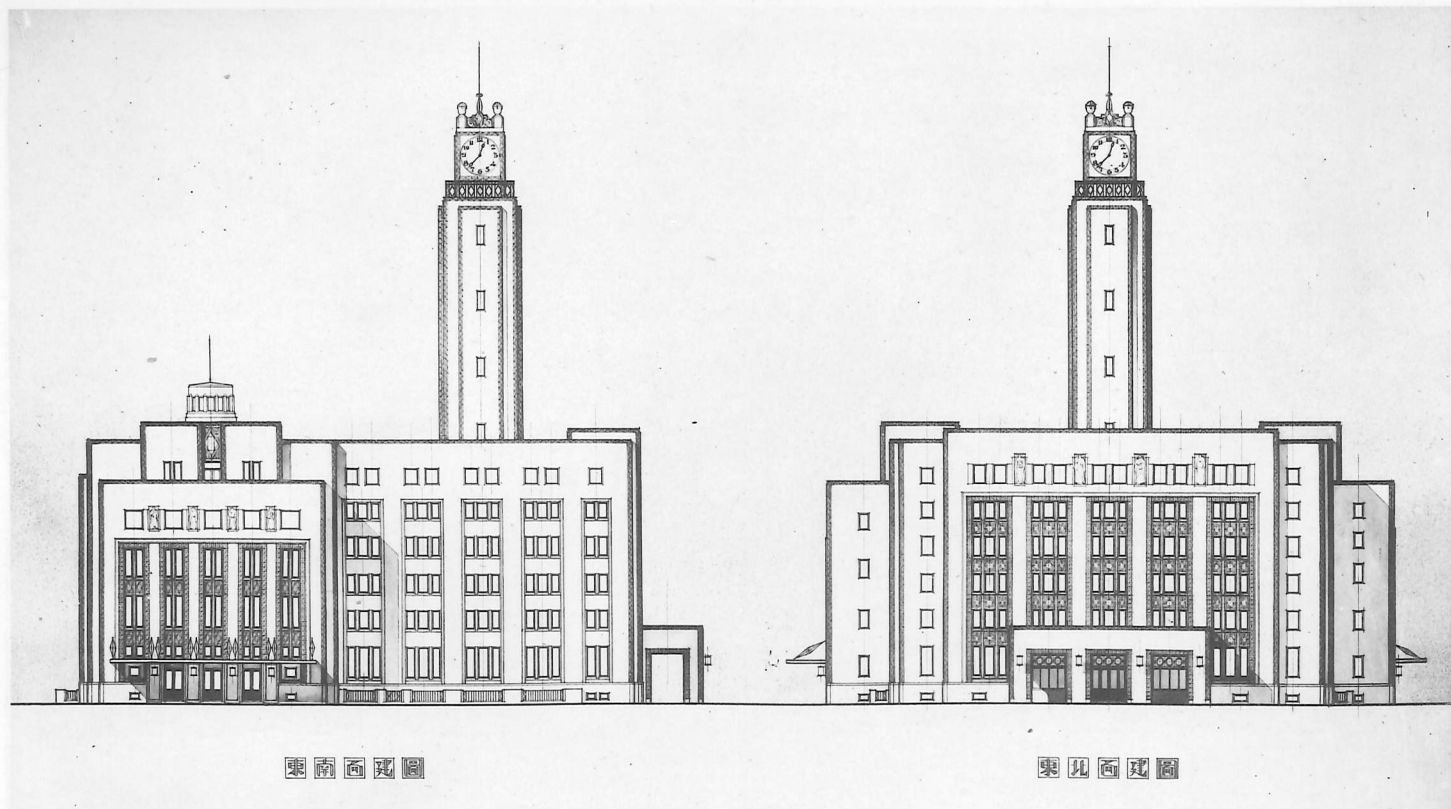
7 東京市政調査會館設計圖一等當選 平面圖
工學博士 佐藤功一氏案



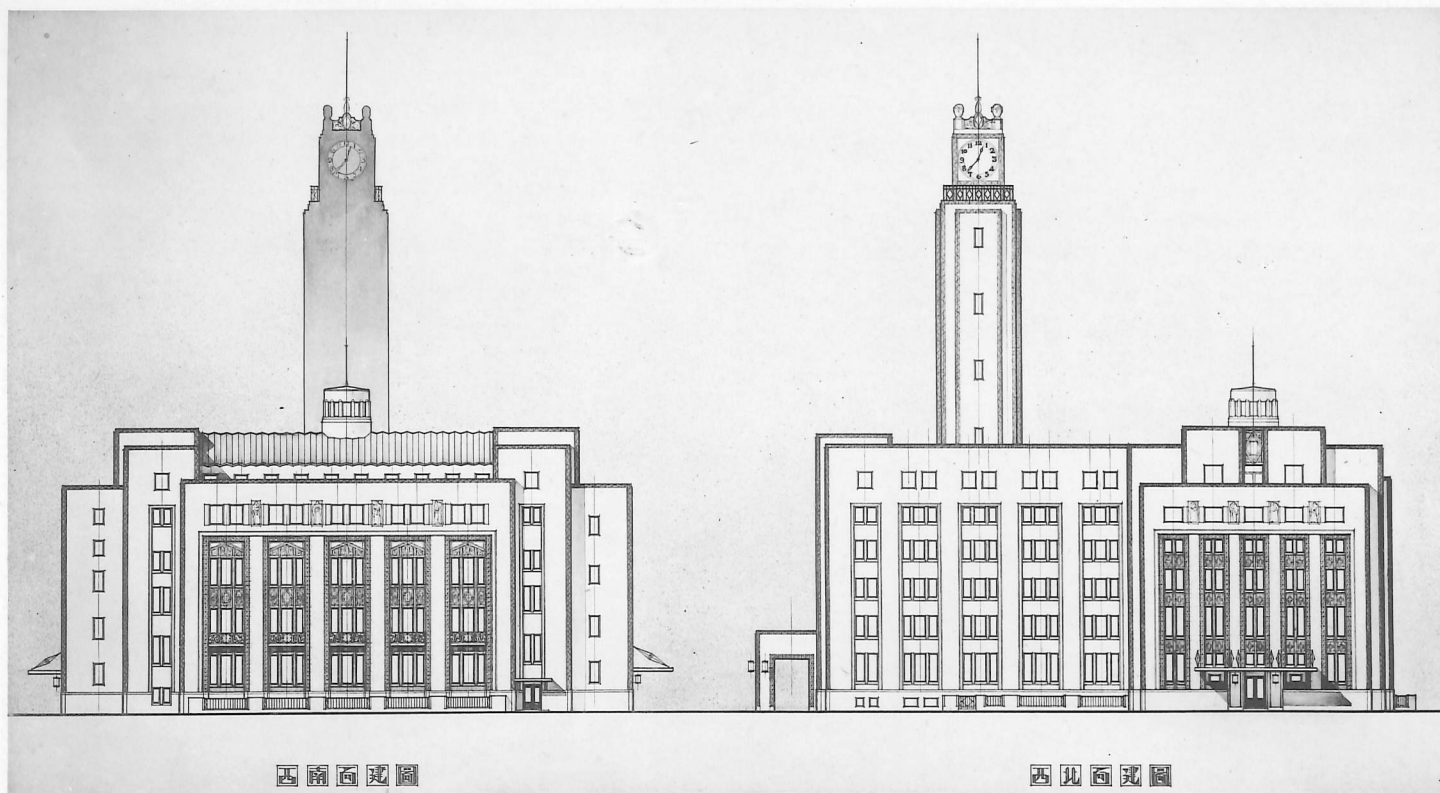
8 東京市政調査會館設計圖一等當選 平面圖
工學博士 佐藤功一氏案



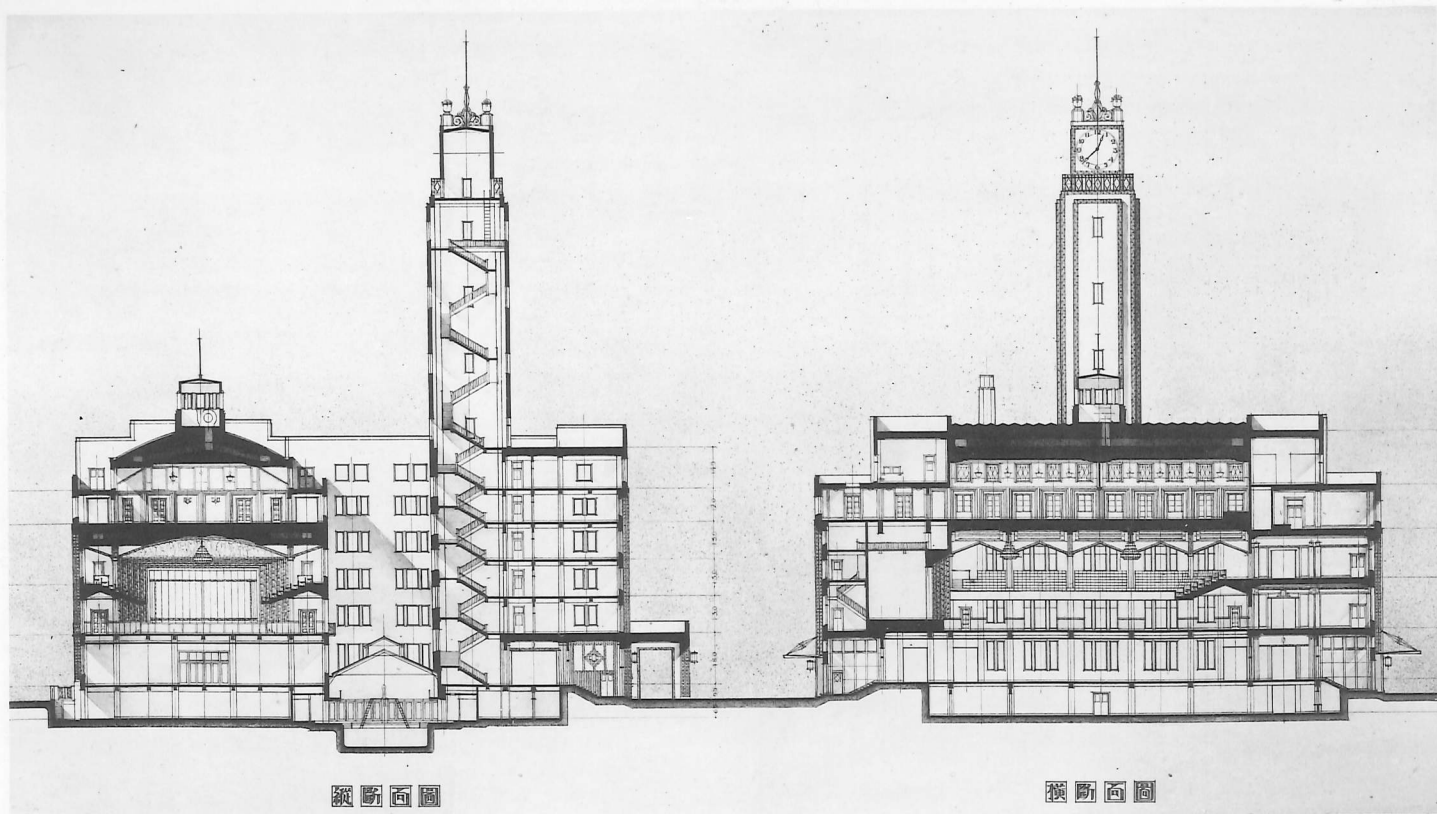
10 東京市政調査會館設計圖二等當選 配景及配置圖
工學士 田邊淳吉氏案



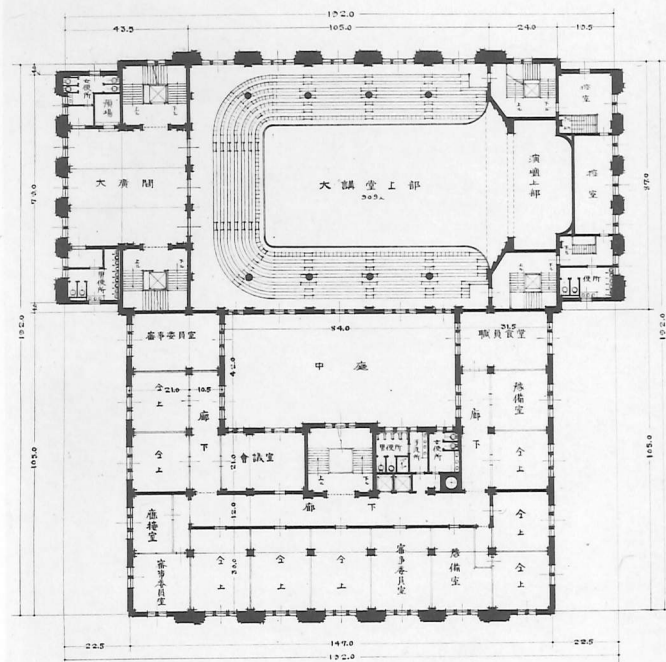
11 東京市政調查會館設計圖二等當選 建圖
工學士 田邊淳吉氏案



12 東京市政調査會館設計圖二等當選 建圖
工學士 田邊淳吉氏案

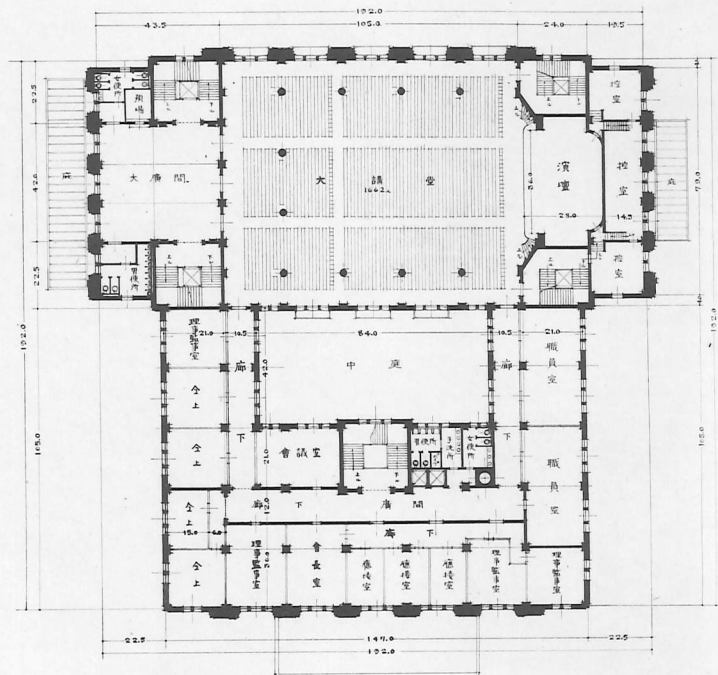


13 東京市政調査會館設計圖二等當選 断面圖
工學士 田邊淳吉氏案

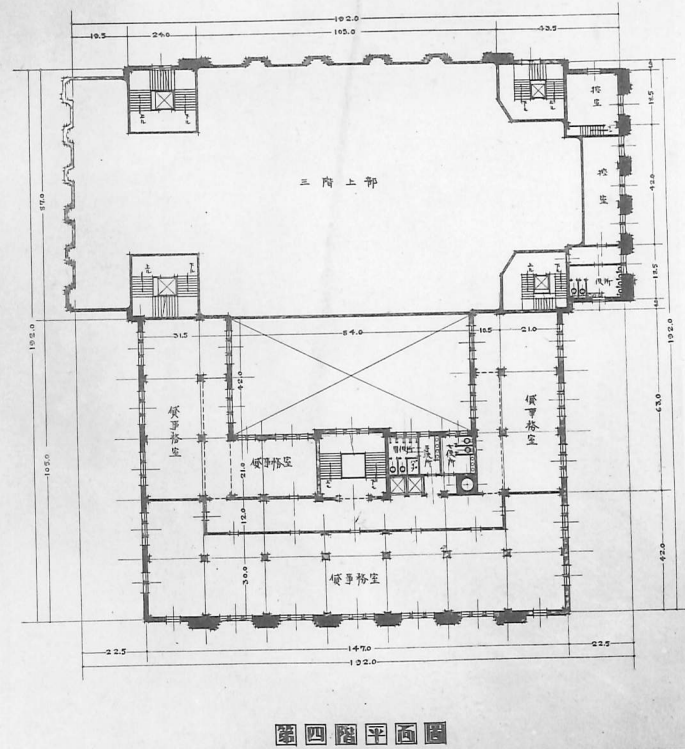
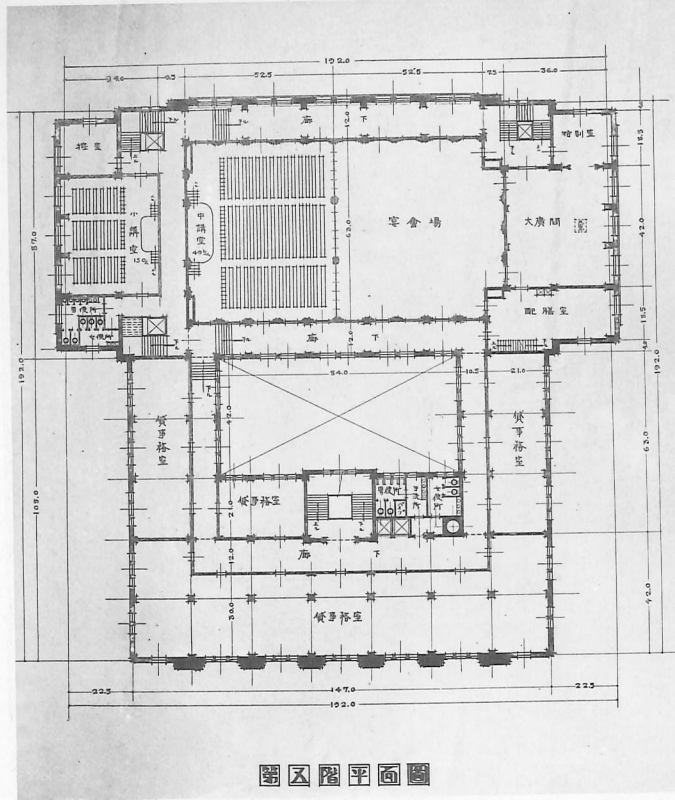


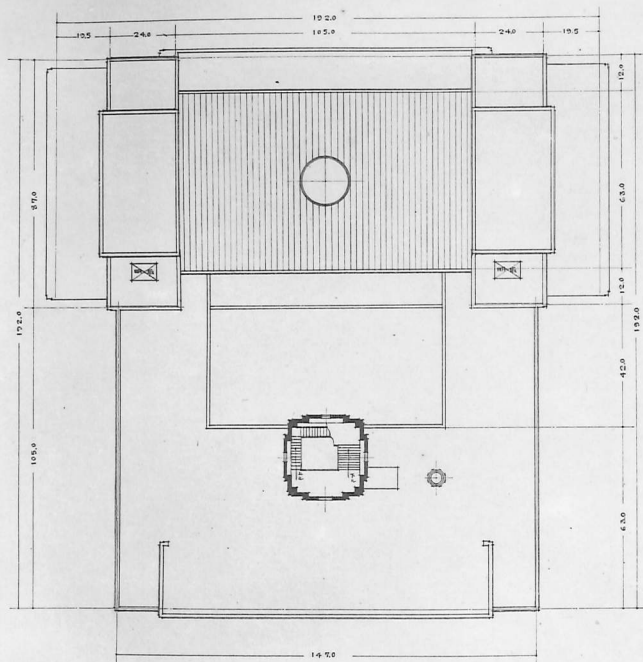
第二階平面圖

15 東京市政調査會館設計圖二等當選 平面圖
工學士 田邊淳吉氏案

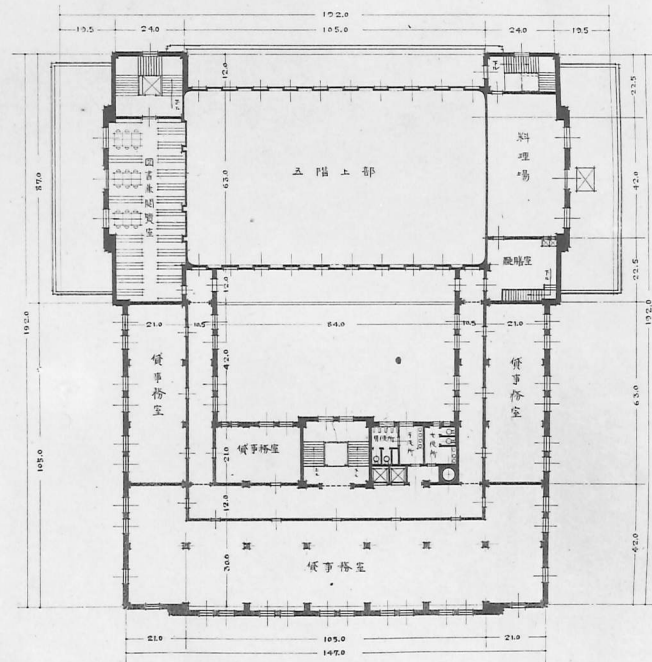


第三階平面圖





第一層平面圖

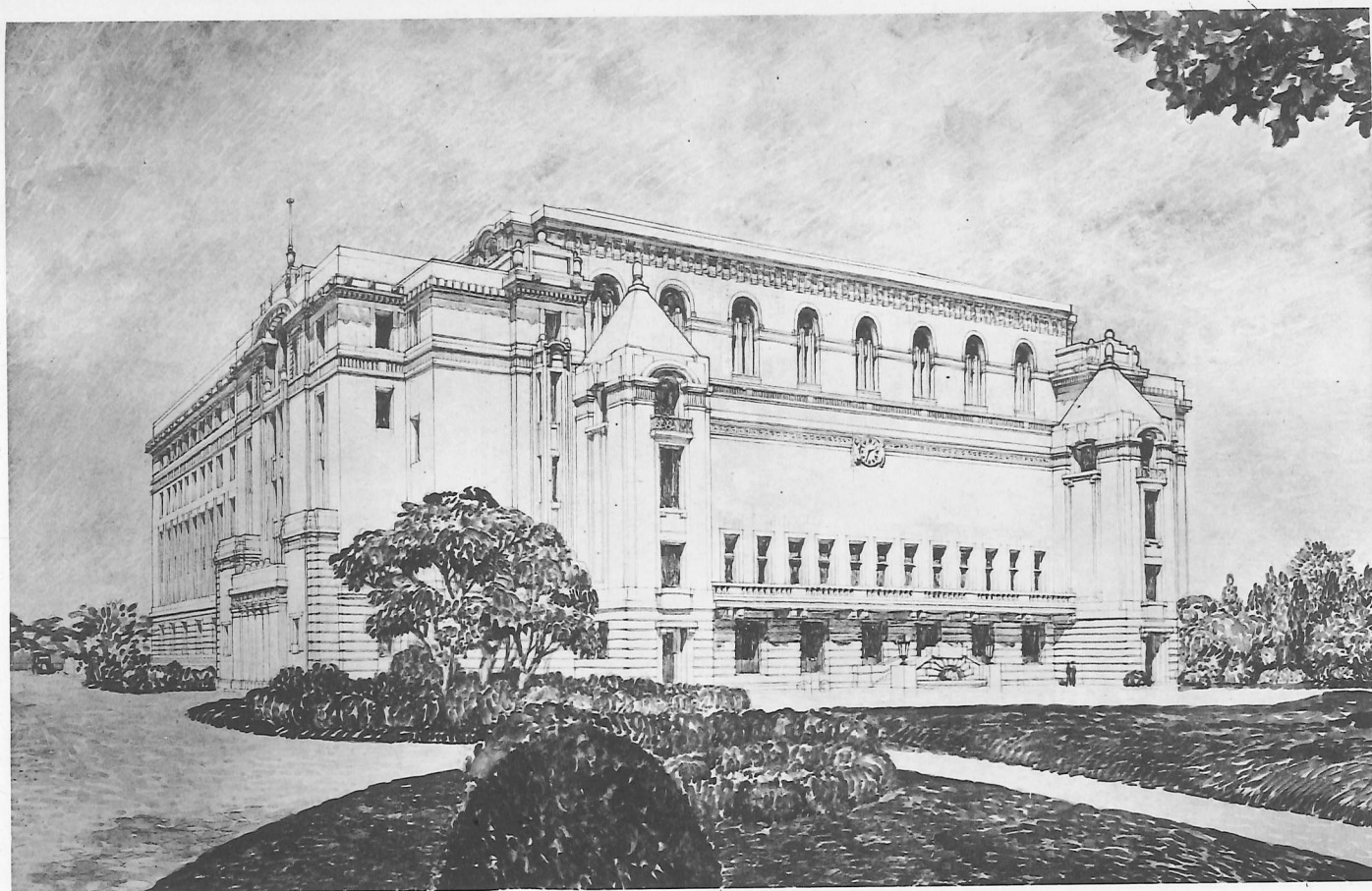


第二層平面圖

17 東京市政調査會館設計圖二等當選 平面圖
工學士 田邊淳吉氏案



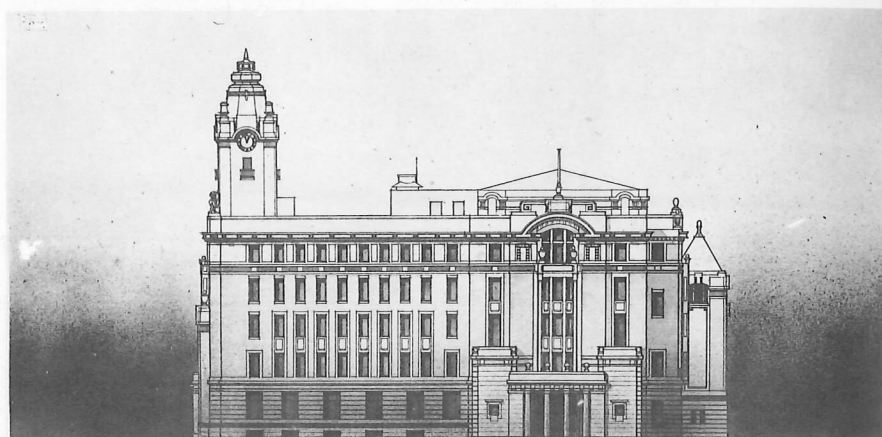
18 東京市政調査會館設計圖三等當選 配景圖
工學士 中條精一郎氏案



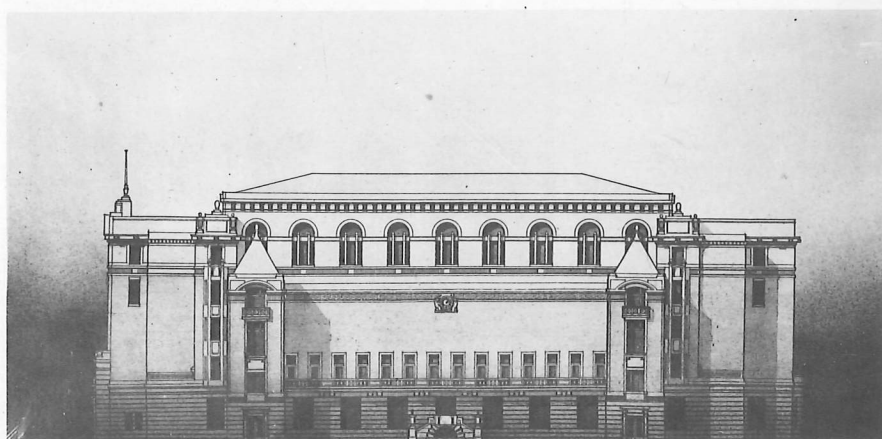
19 東京市政調査會館設計圖三等當選 配景圖
工學士 中條精一郎氏案



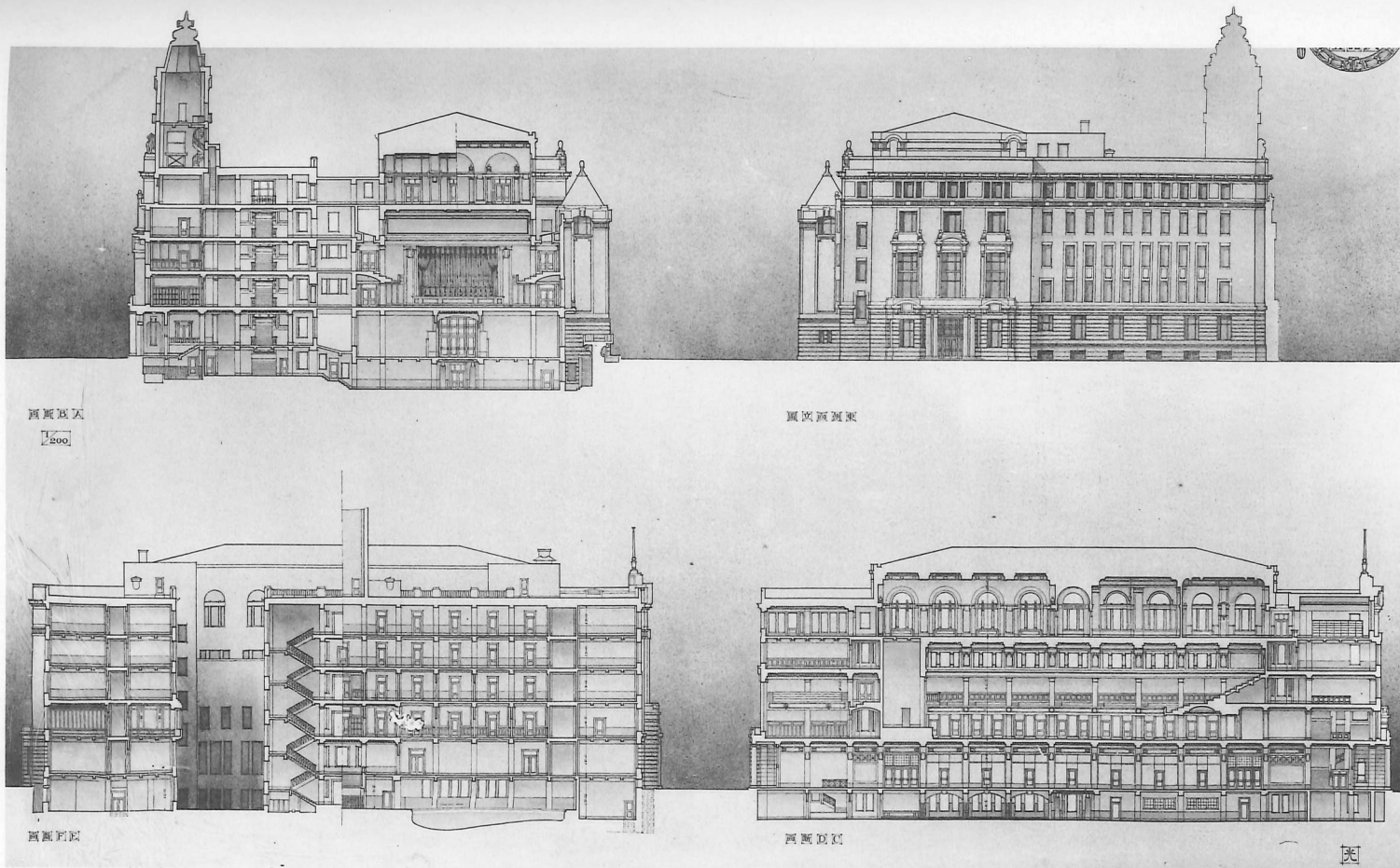
正面



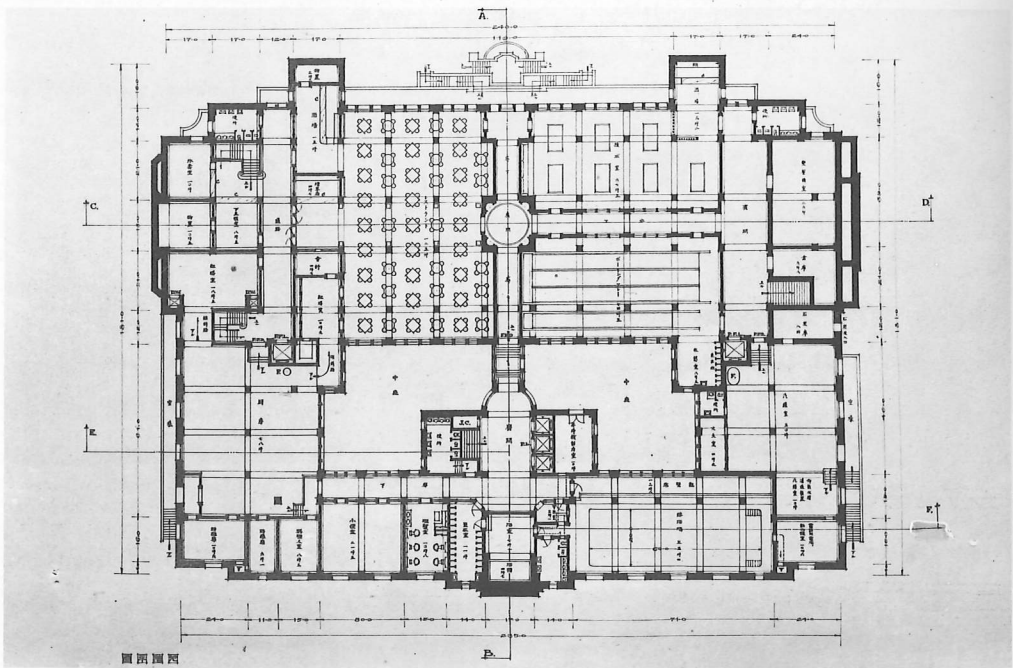
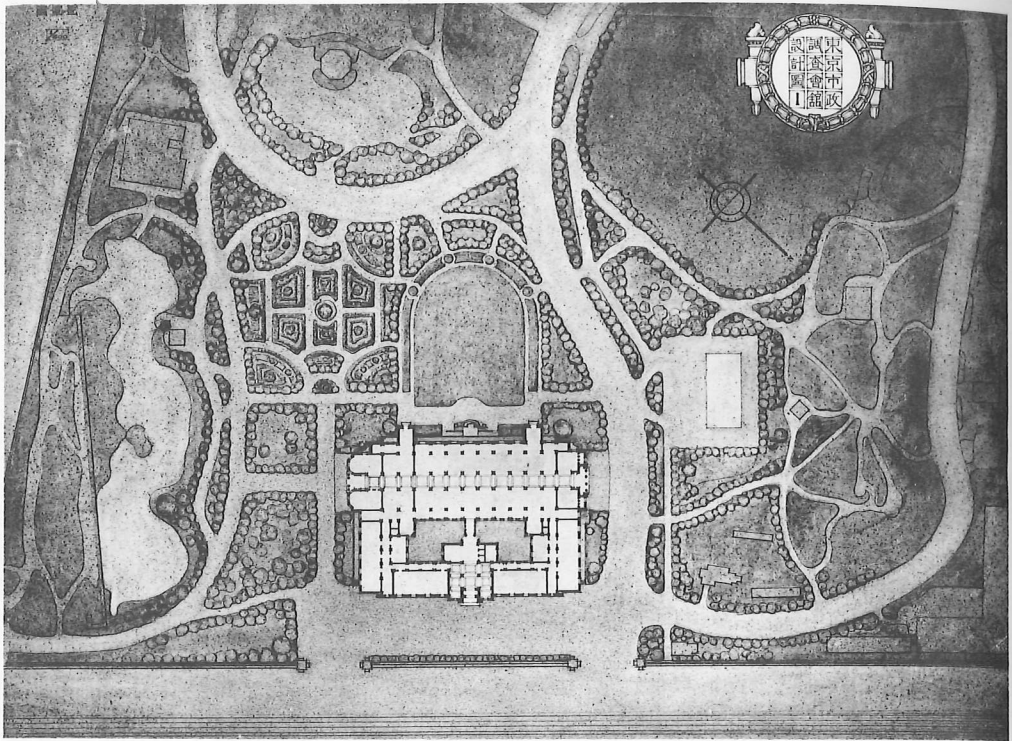
側面



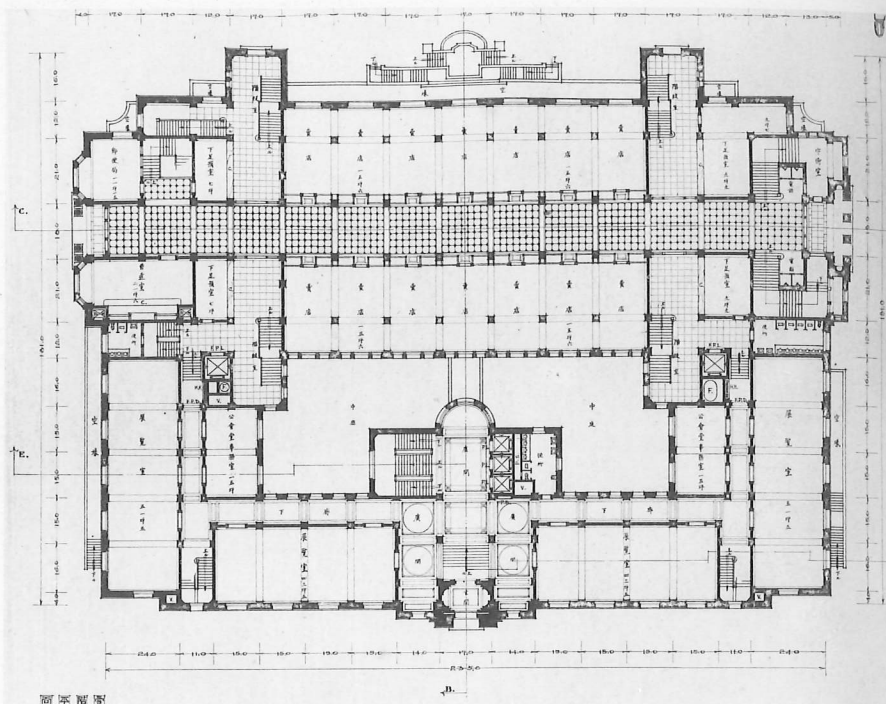
背面



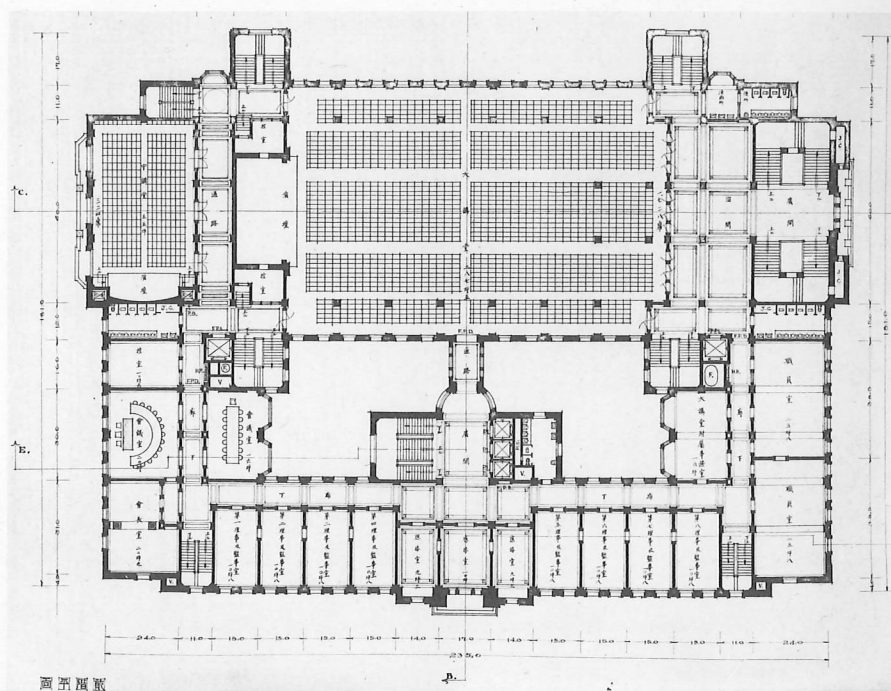
21 東京市政調查會館設計圖三等當選 断面圖
工學士 中條精一郎氏案



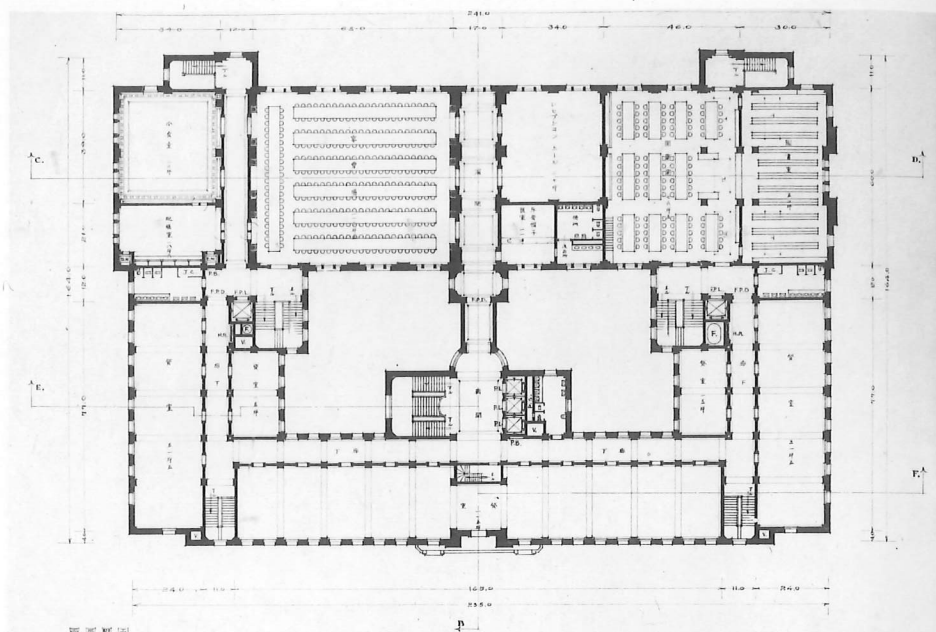
22 東京市政調査會館設計圖三等當選 配置及平面圖
工學士 中條精一郎氏案



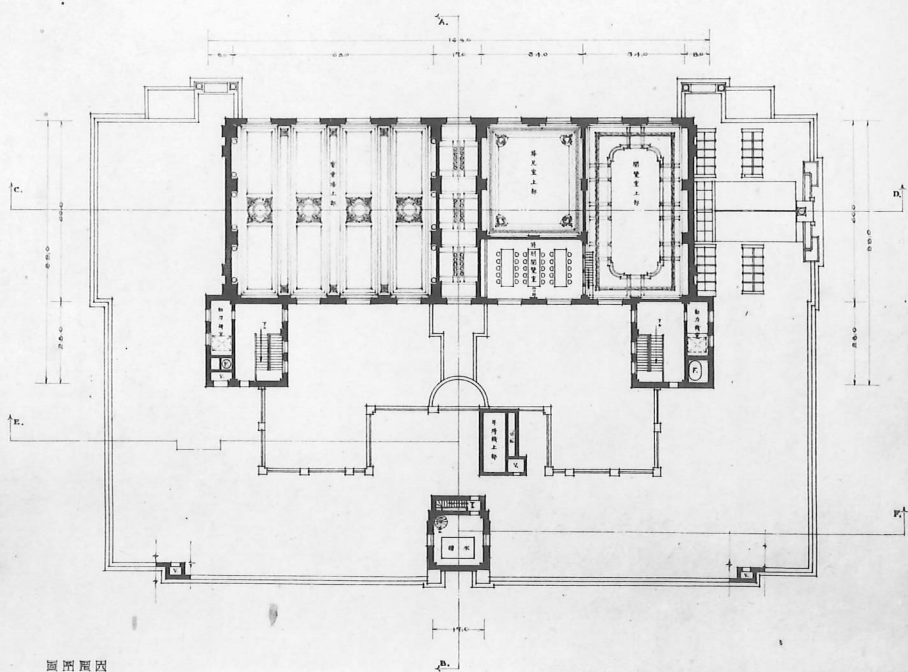
第三層圖



第四層圖



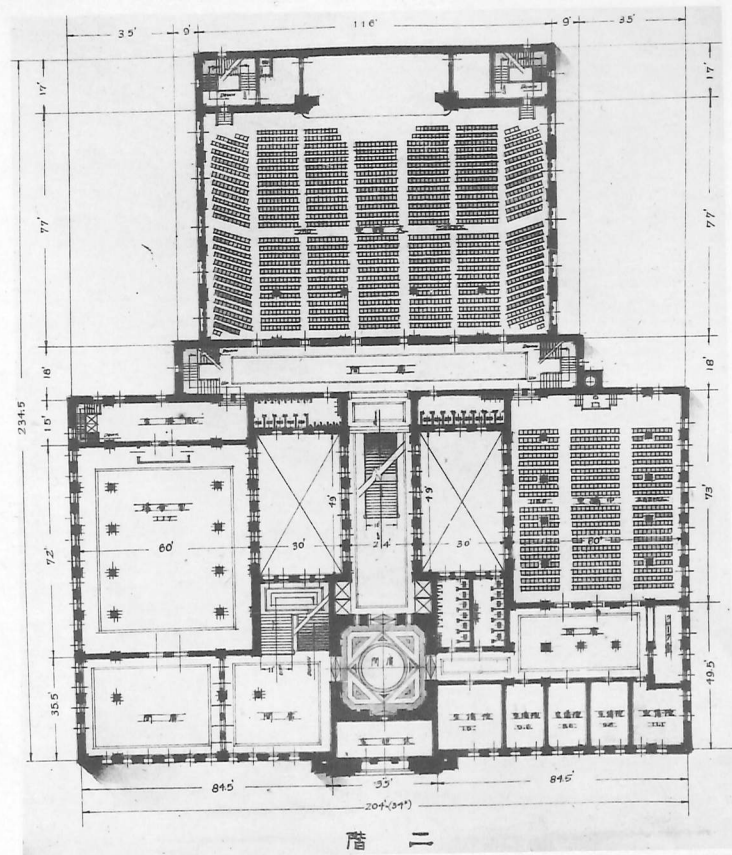
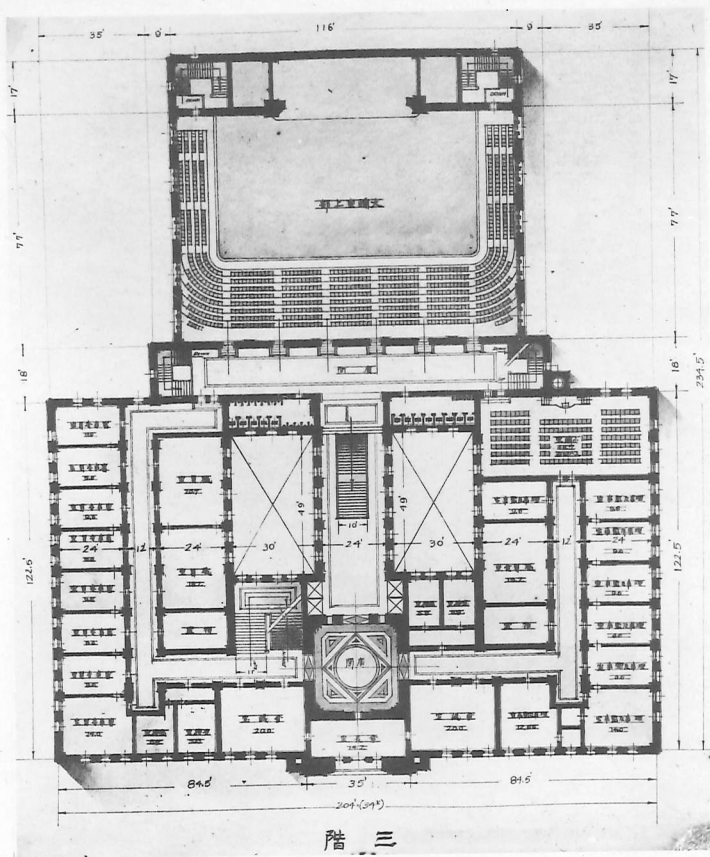
圖一層圖

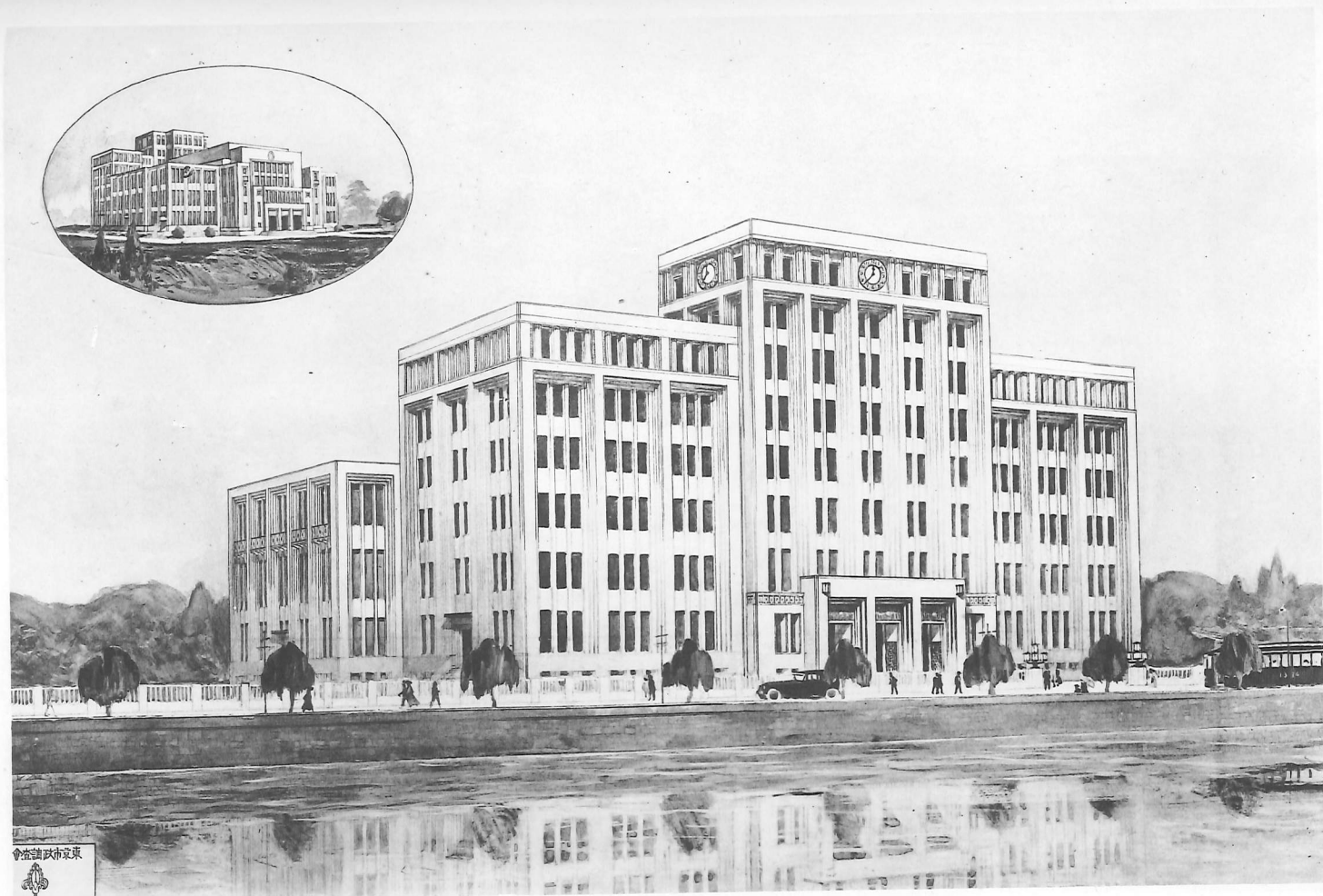


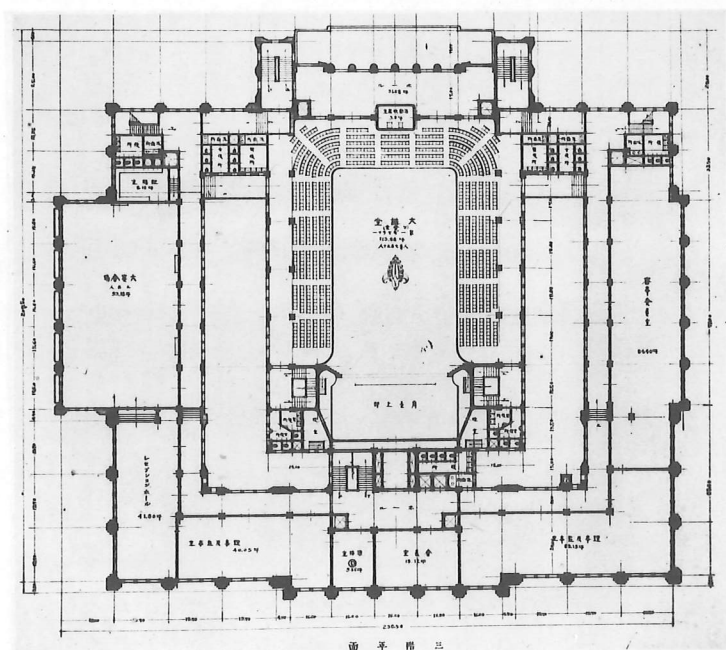
圖二層圖



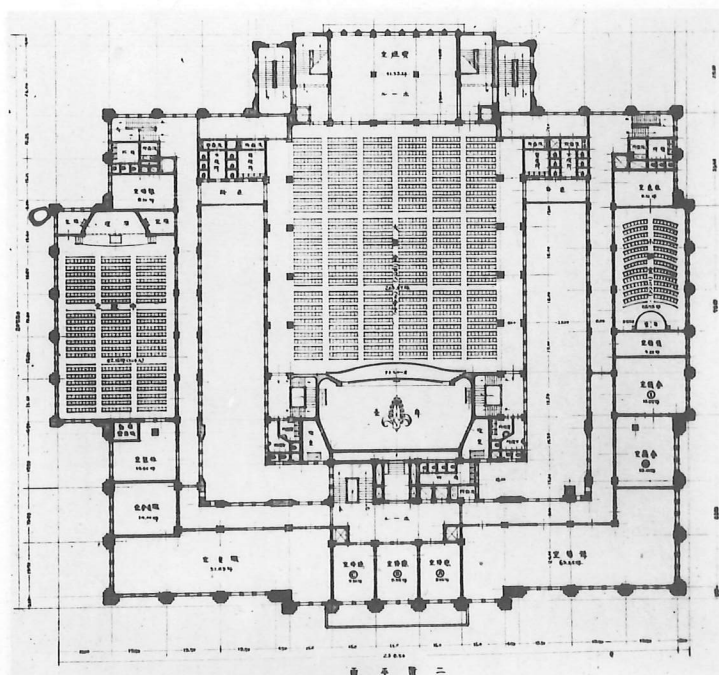
26 東京市政調査會館設計圖選外 A 號配景圖







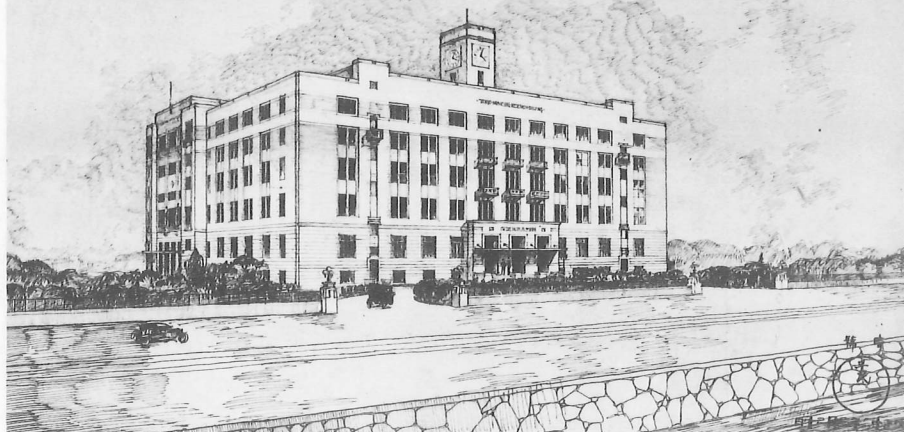
面平指三

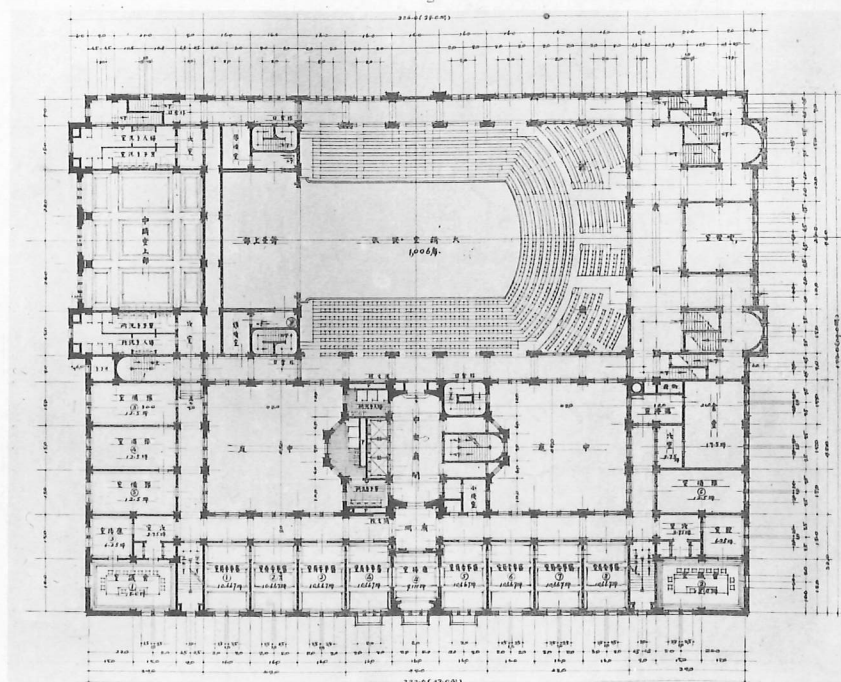


面平指二

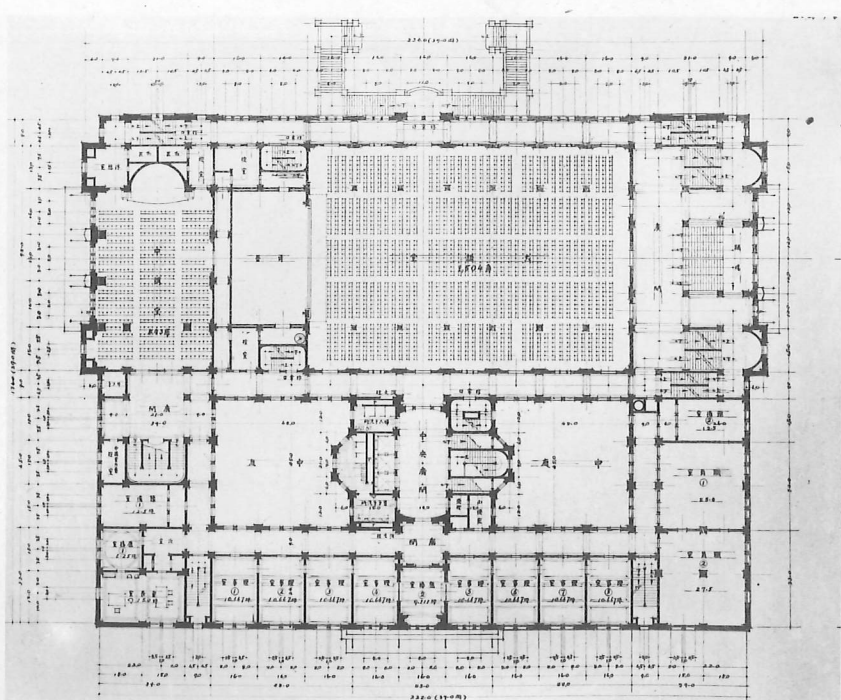
東市京政市
設計競校應
查調募圖
會衆
配景圖

IX
肉之教九



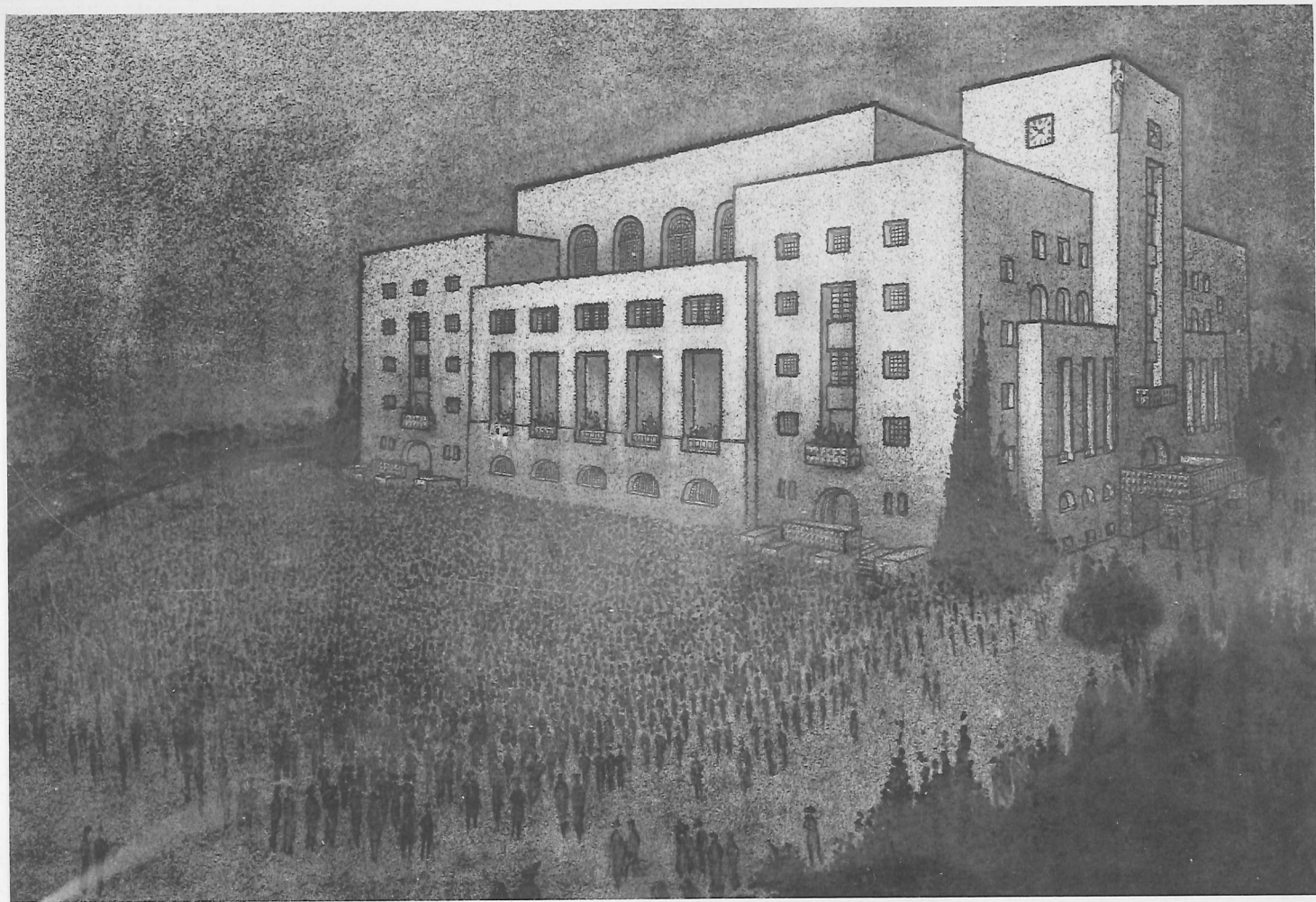


三階

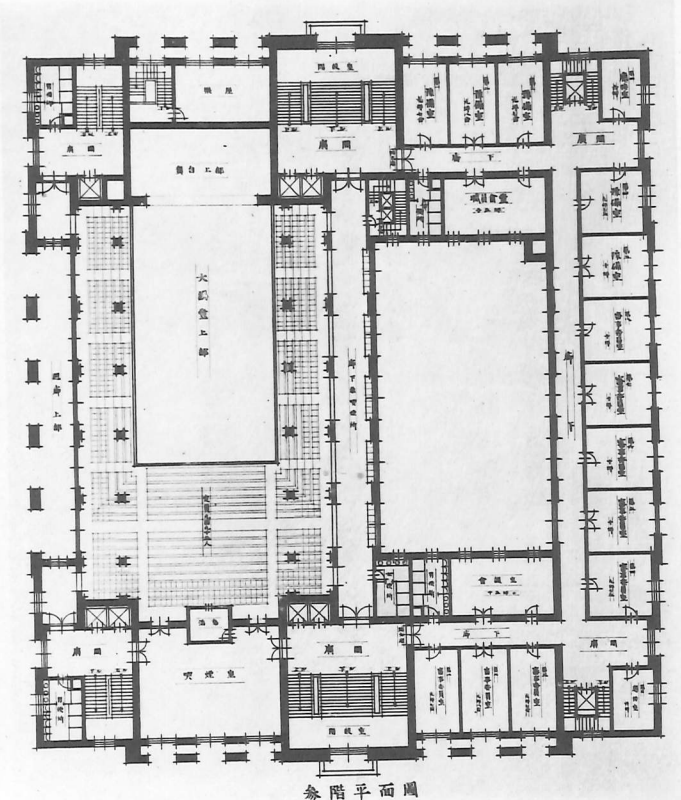
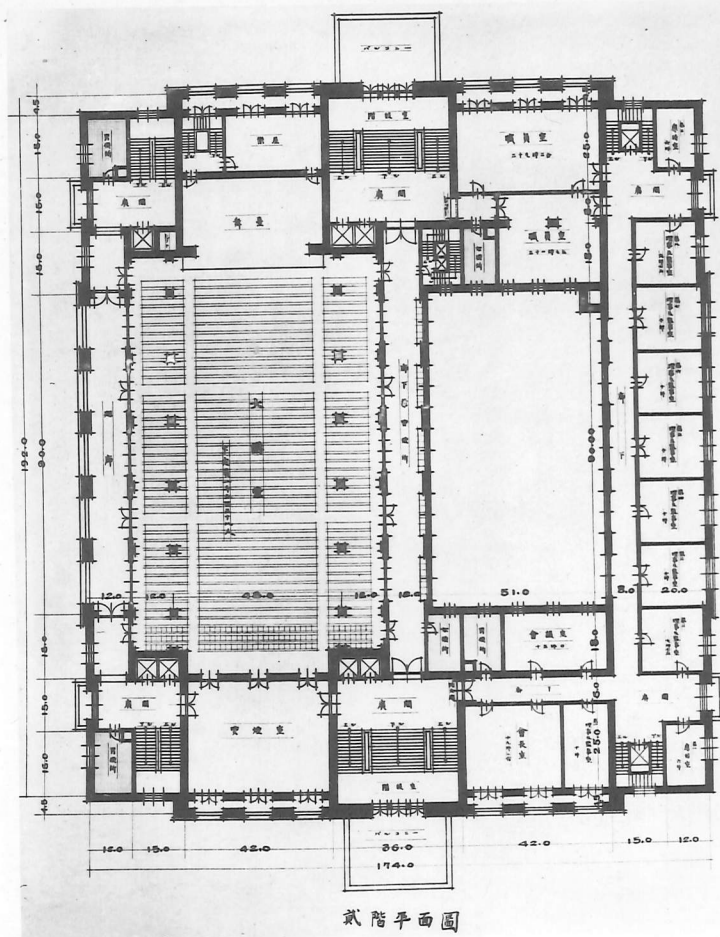


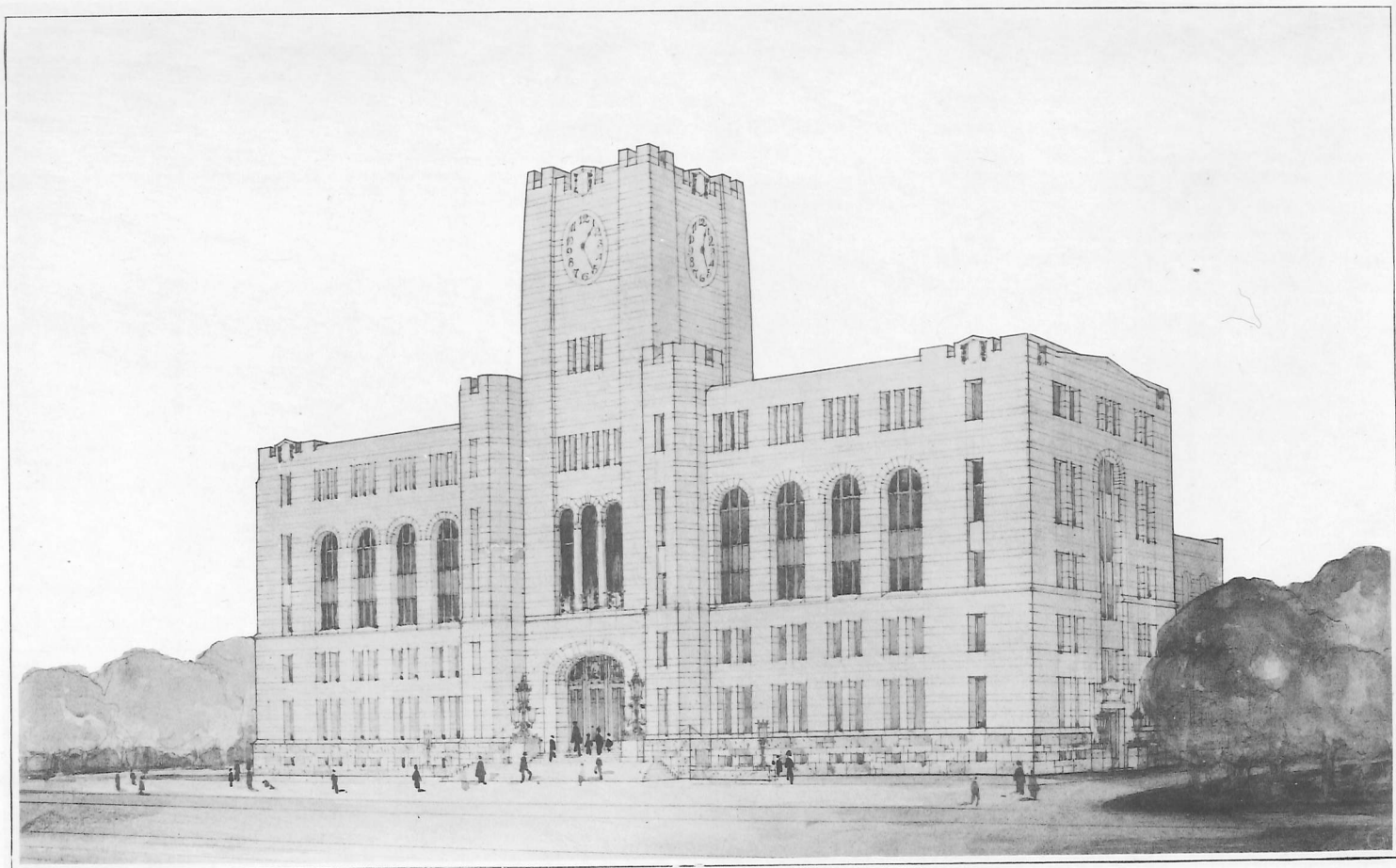
二階

31 東京市政調查會館設計圖選外 O號平面圖

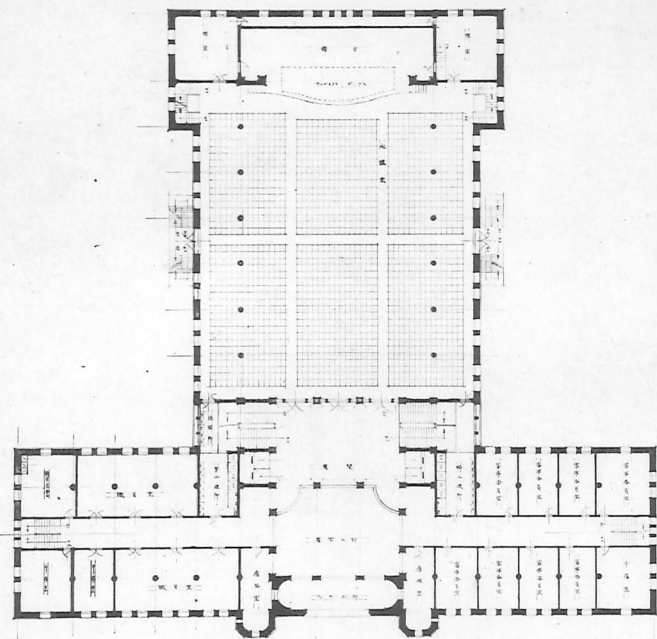


32 東京市政調査會館設計圖運外 D號配景圖

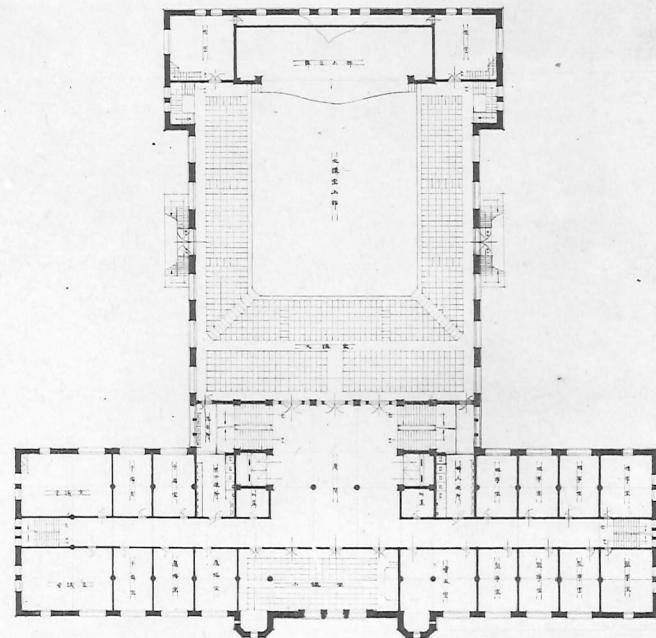




34 東京市政調査會館設計圖選外 Ⅱ號配景圖



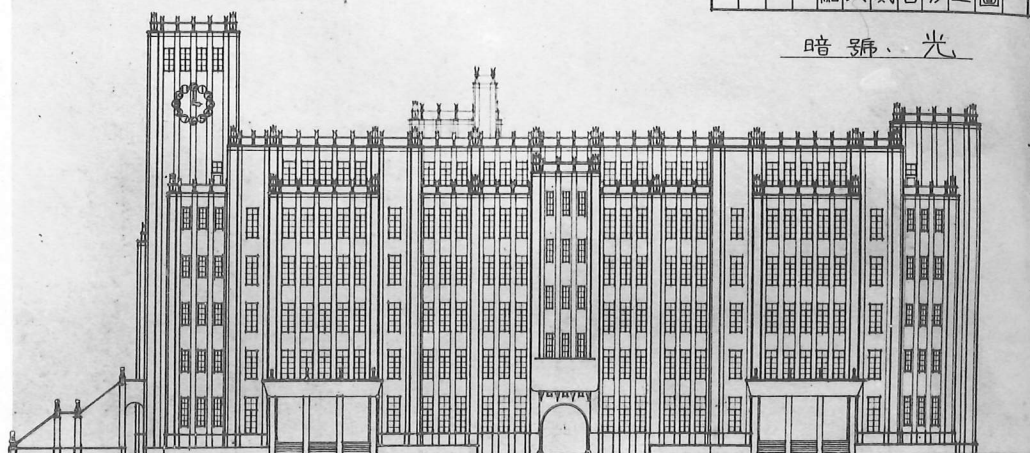
二階平面圖



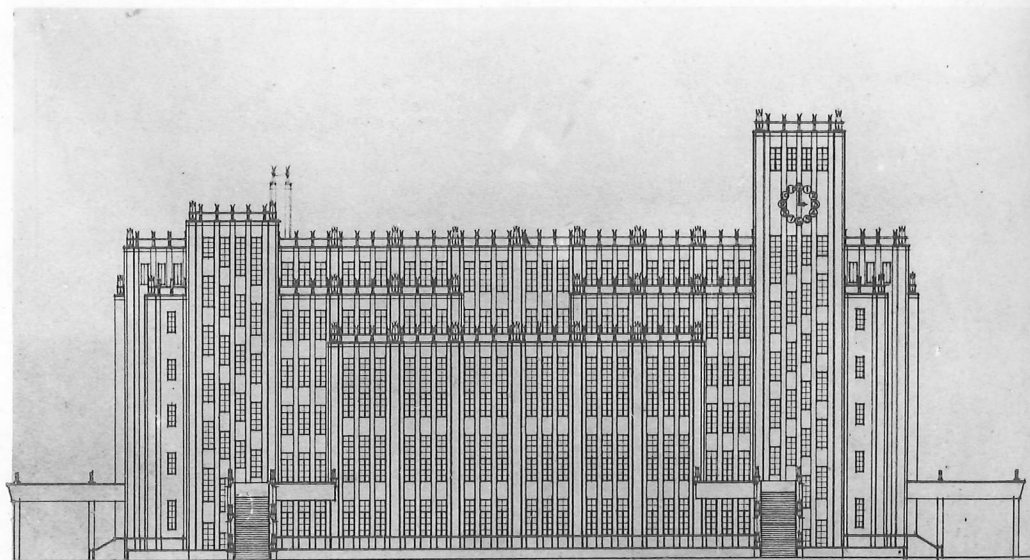
三階平面圖

市	政	調	查	會	館	設	計	圖	案
立	面	圖							

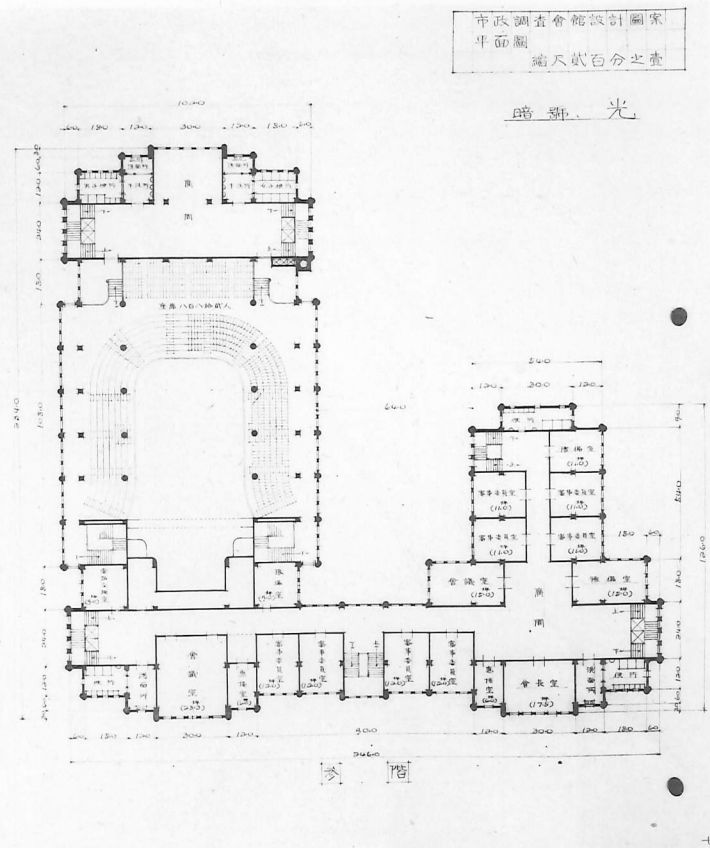
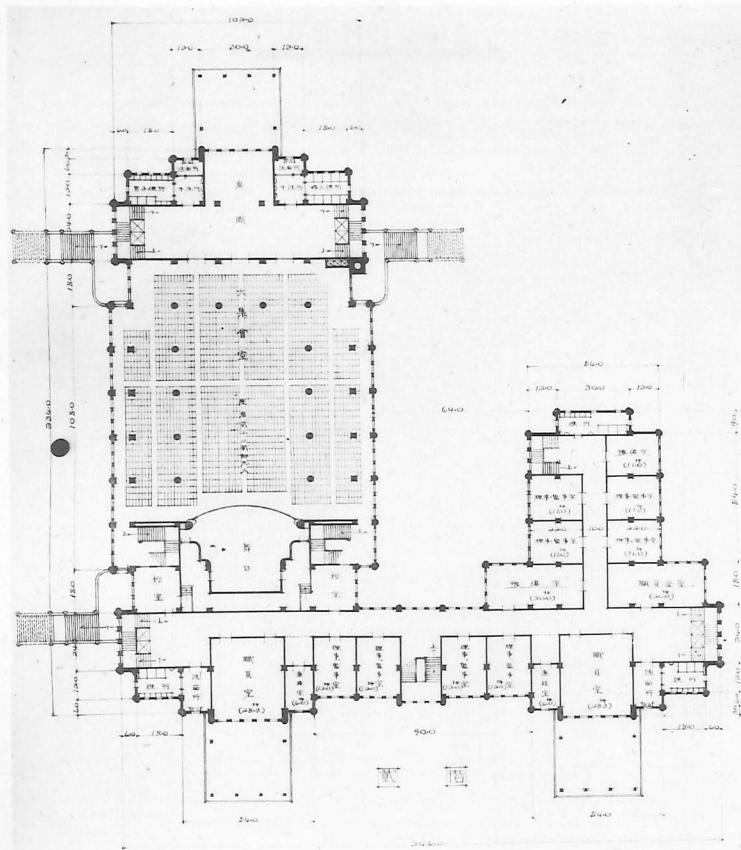
暗 號、光



正 面

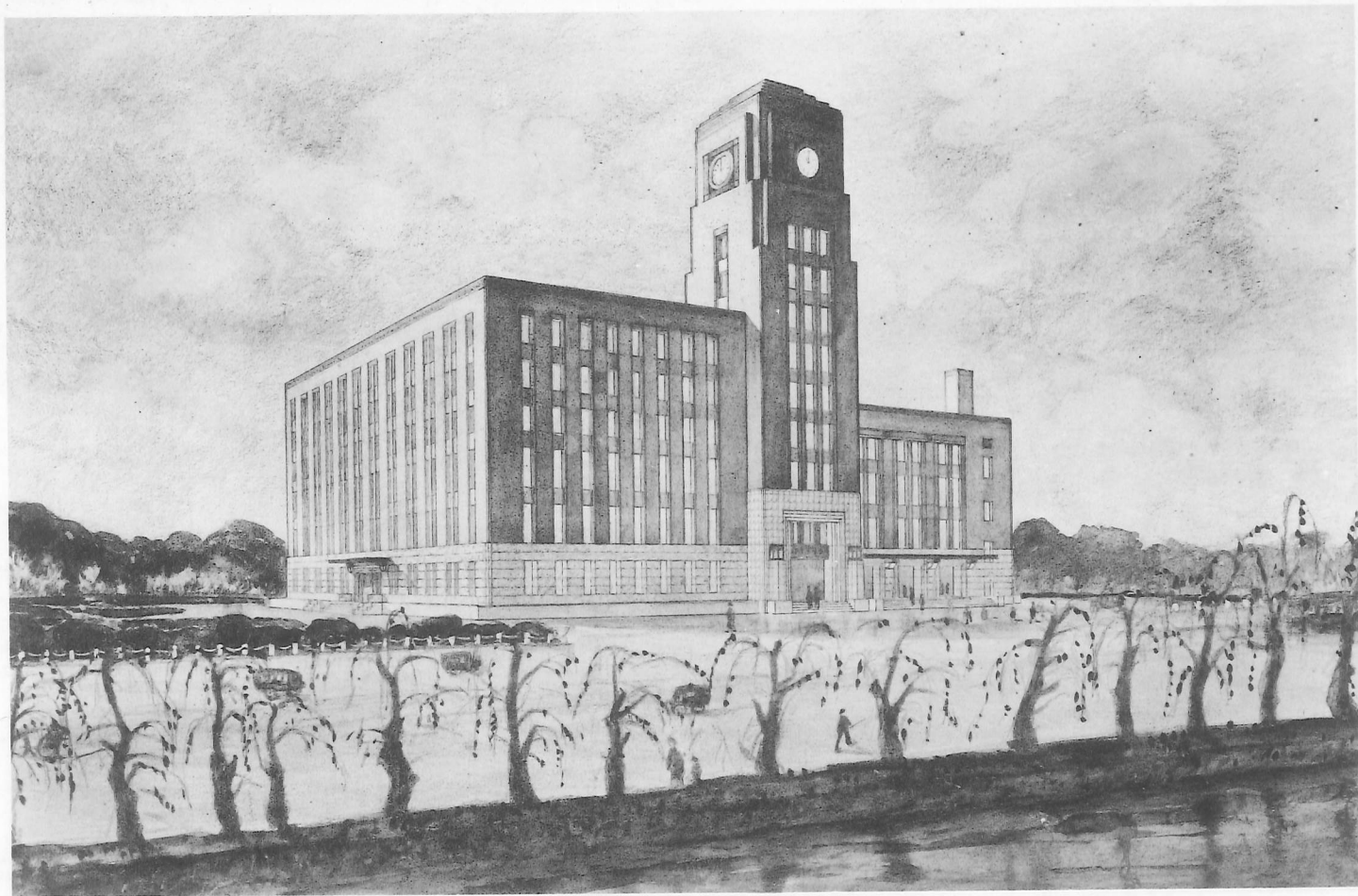


左 側 面



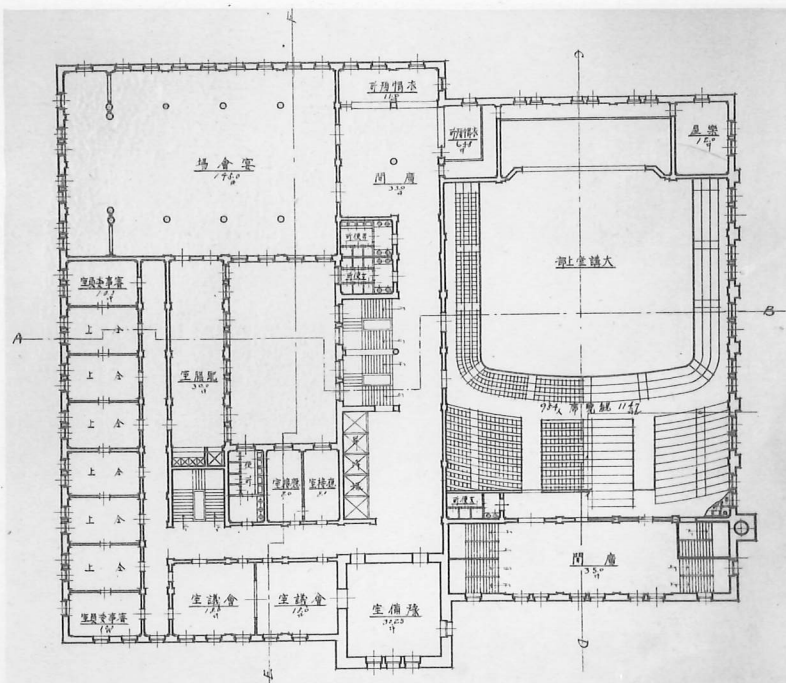
市政調查會館設計圖案
平面圖
縮尺貳百分之一

光 鄰

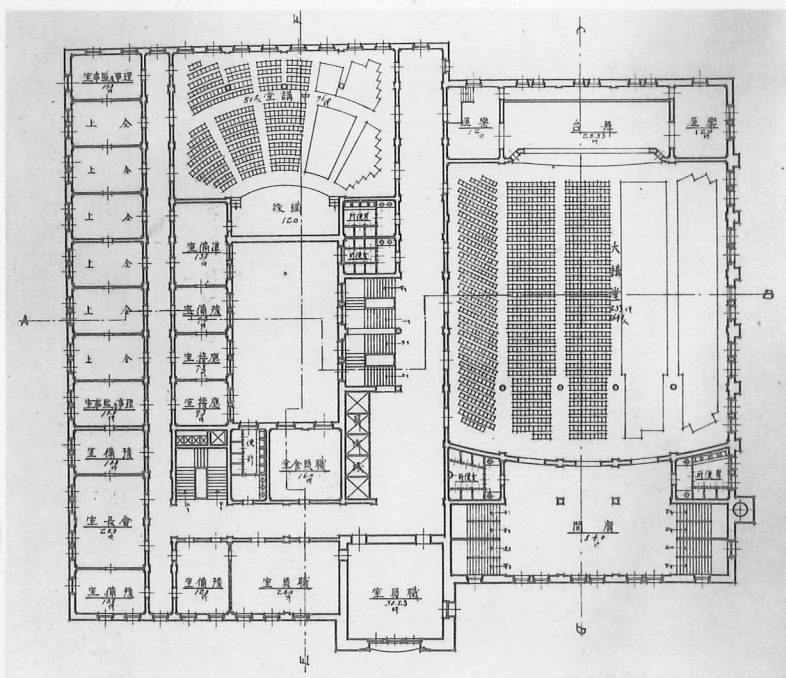


38 東京市政調査會館設計圖選外 ○裝配景圖

三階

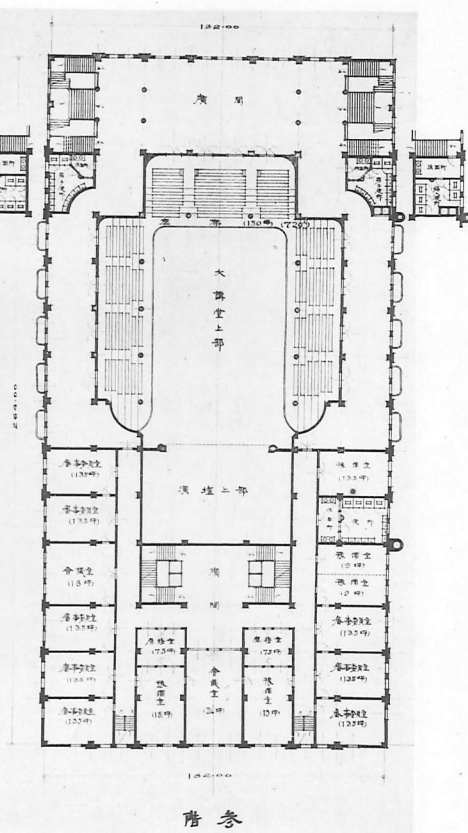
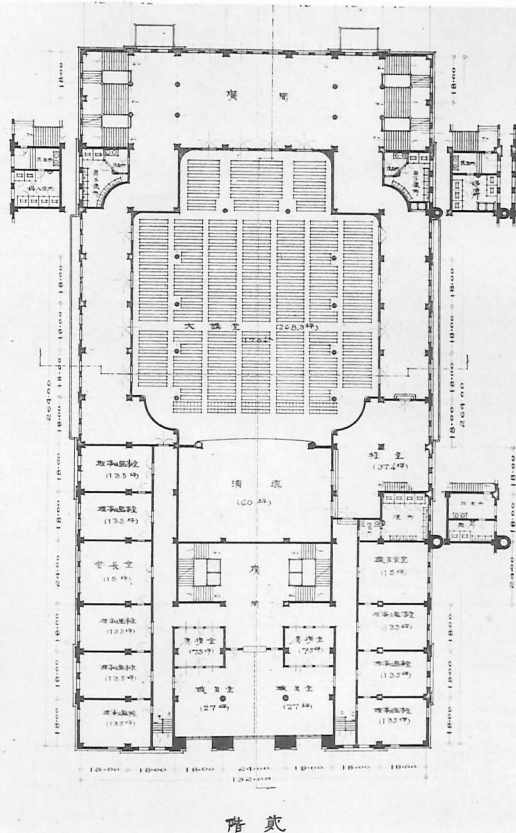
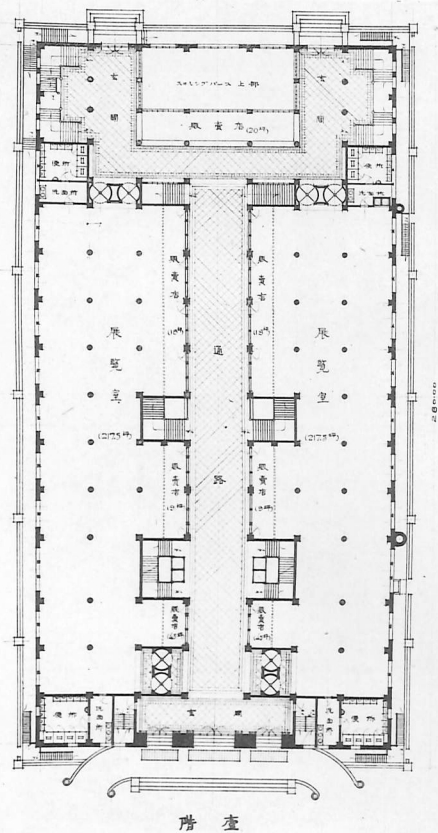


二階

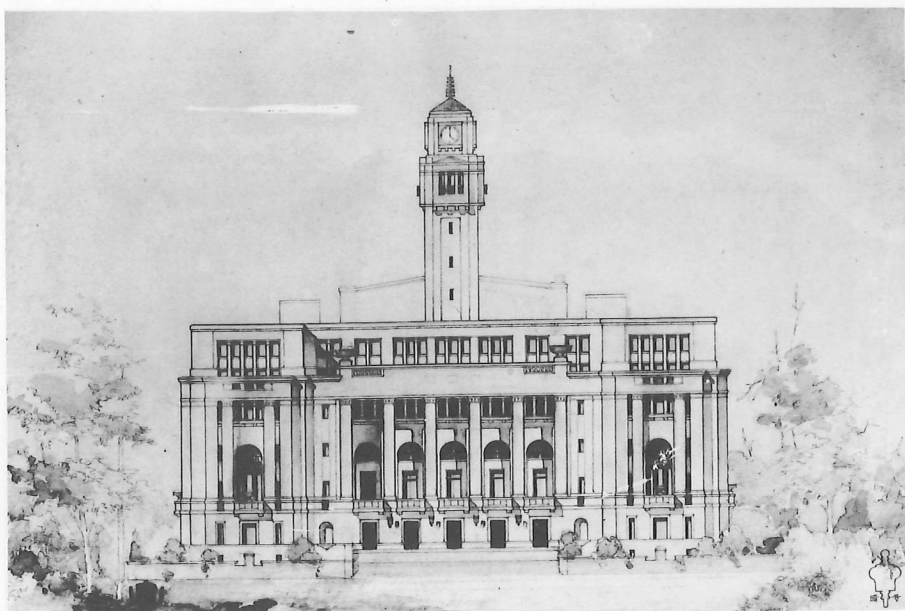




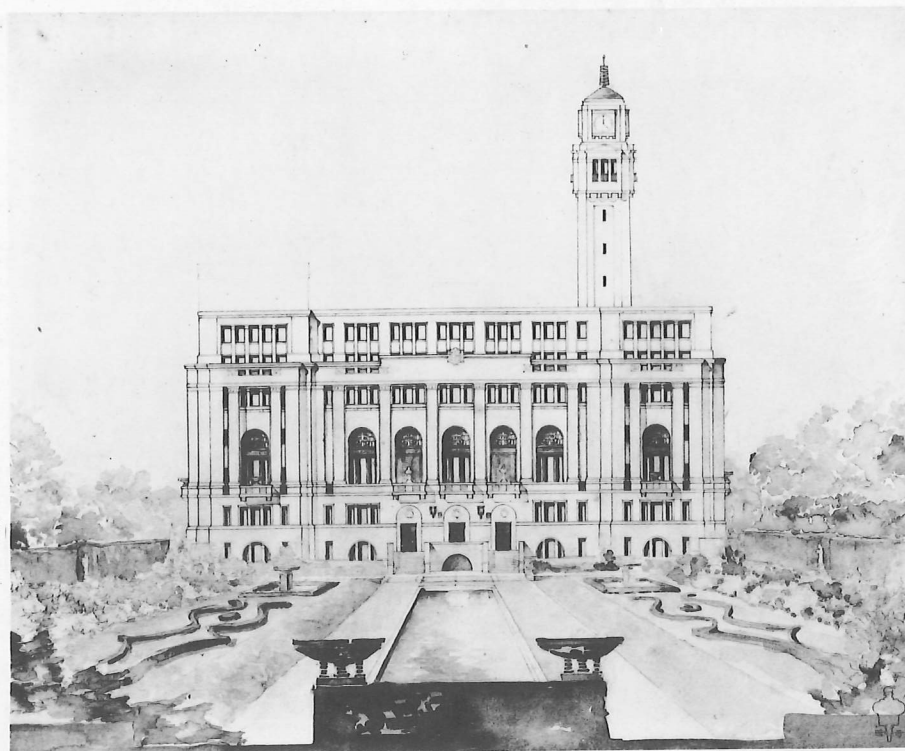
40 東京市政調査會館設計圖選外 丑號配景圖



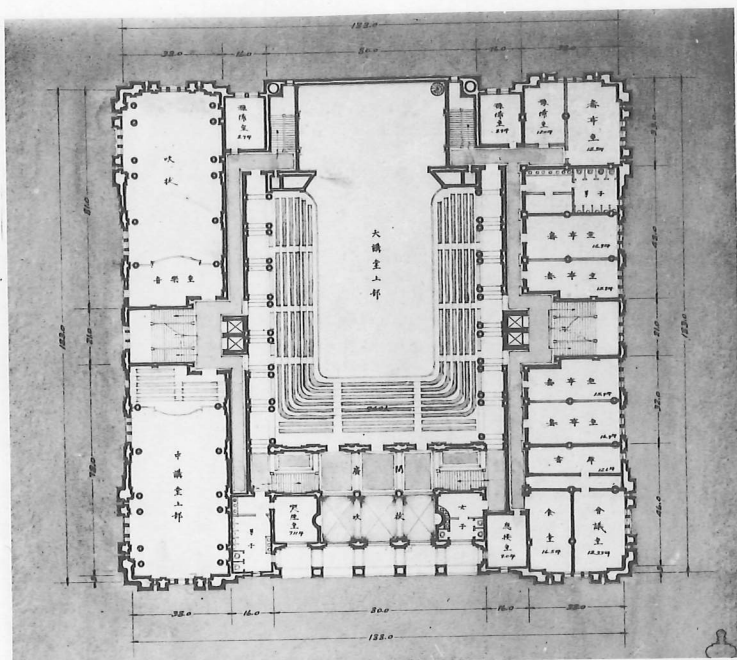
41 東京市政調査會館設計圖選外 II號平面圖



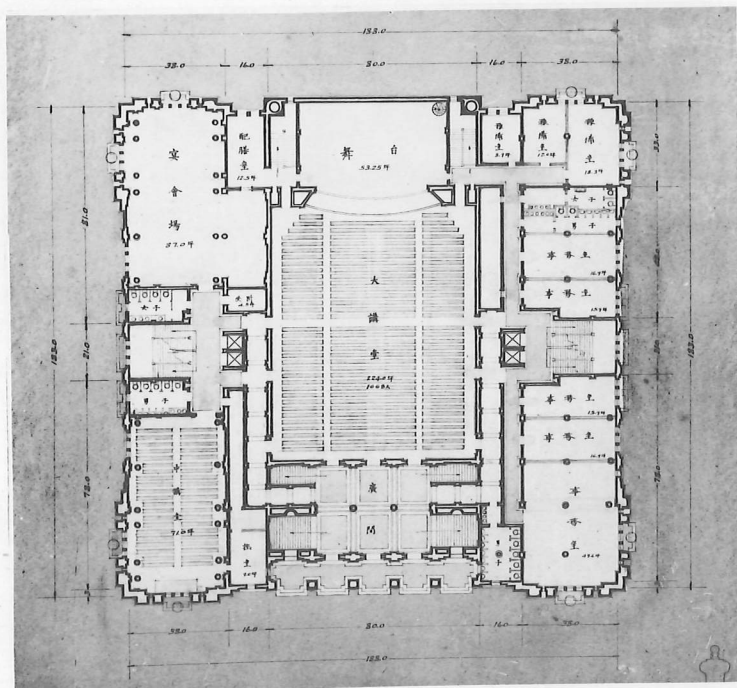
正面



側面



三階

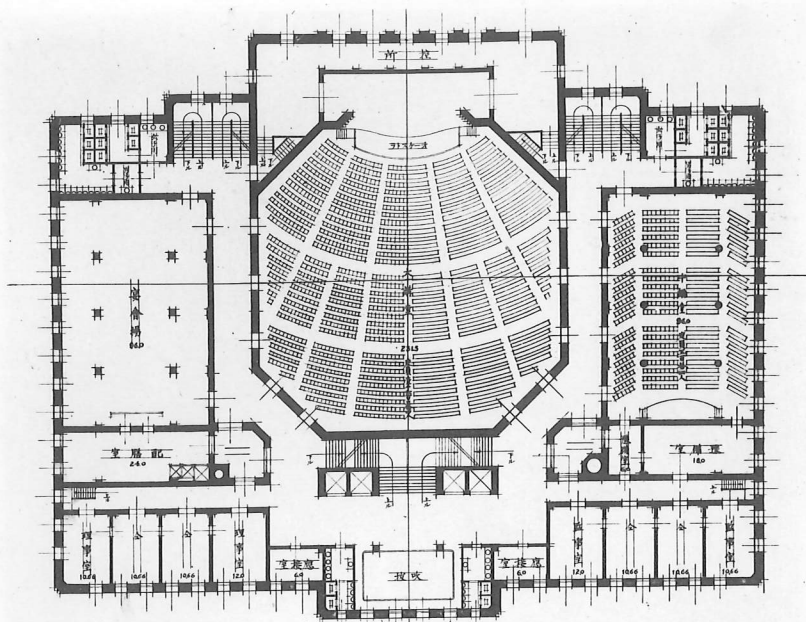


二階

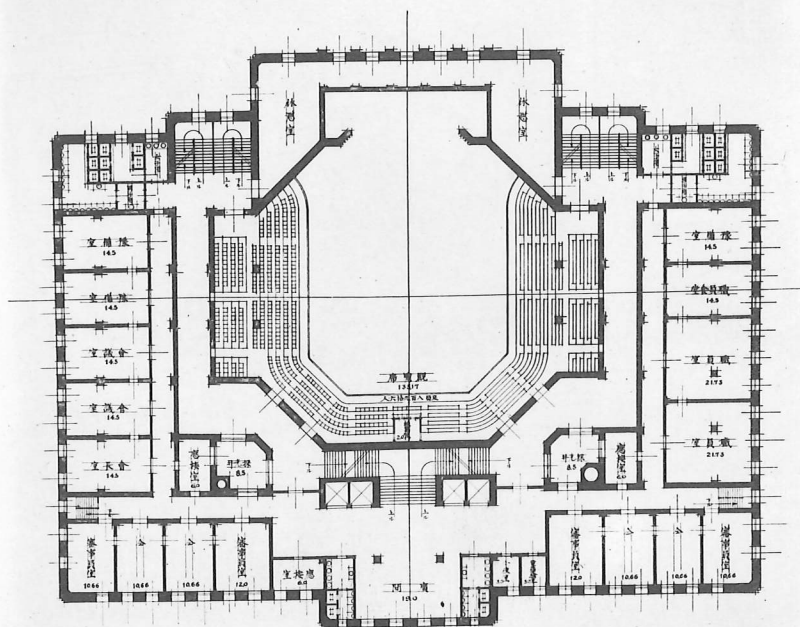
43 東京市政調査會館設計圖選外 I號平面圖



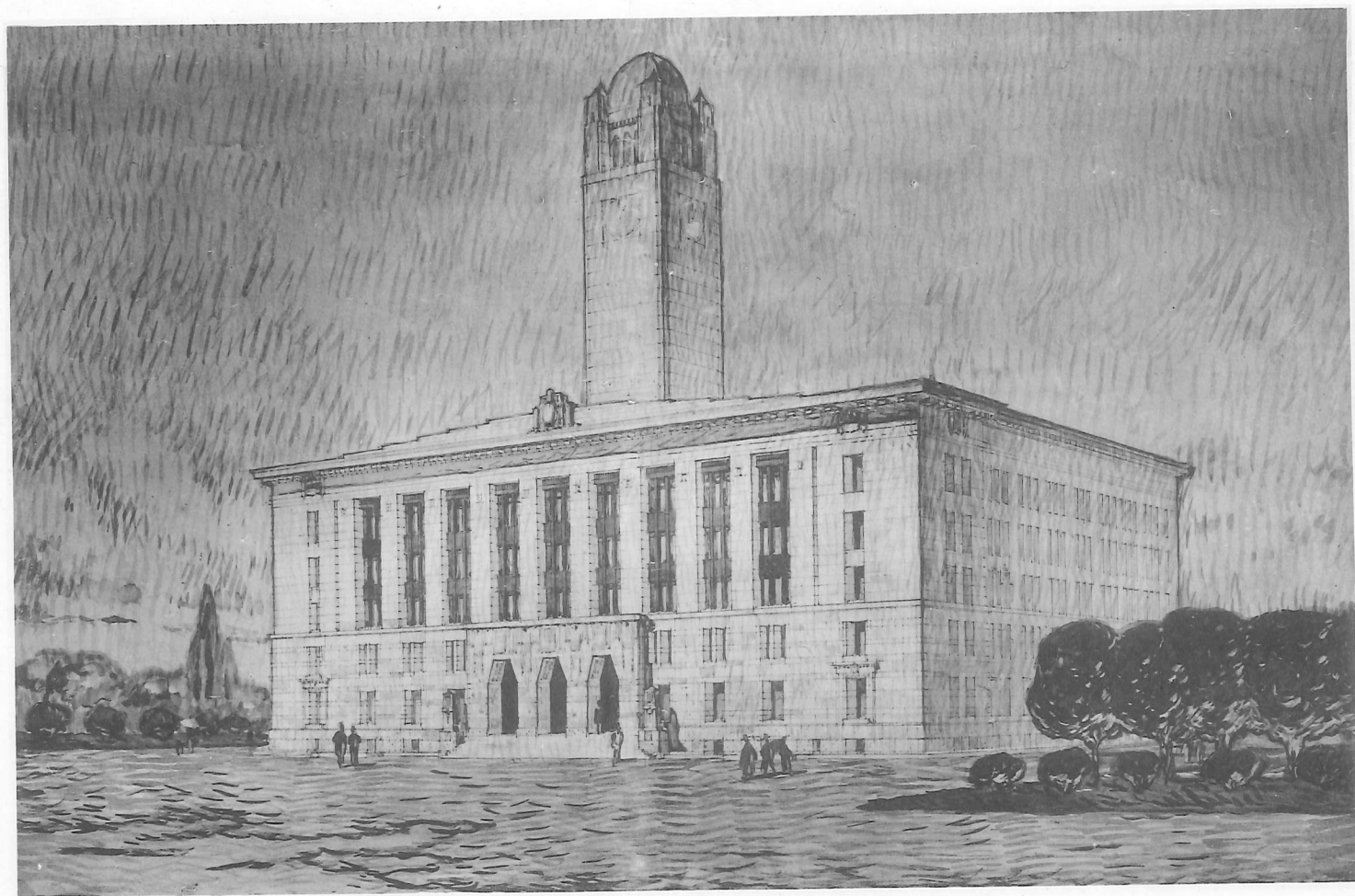
44 東京市政調査會館設計圖選外 J號配景圖



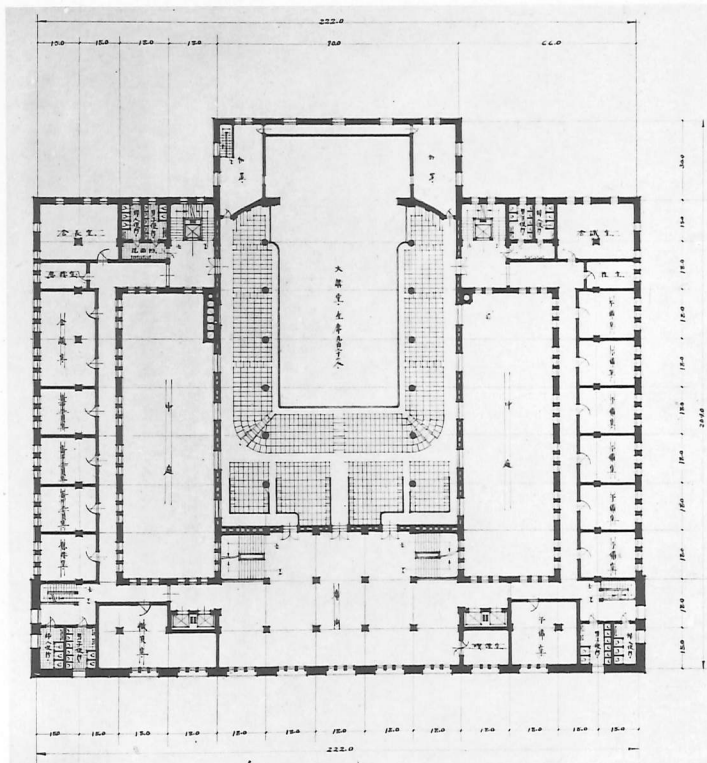
面平階貳



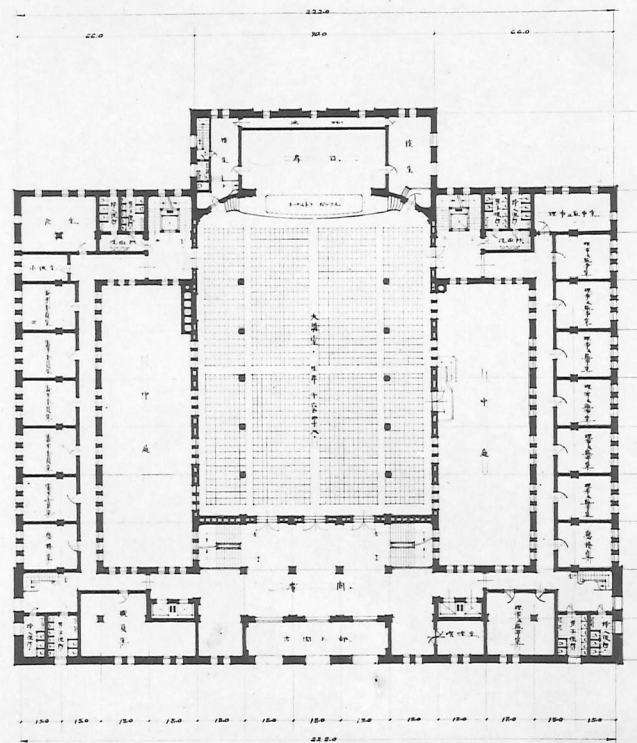
面平階參



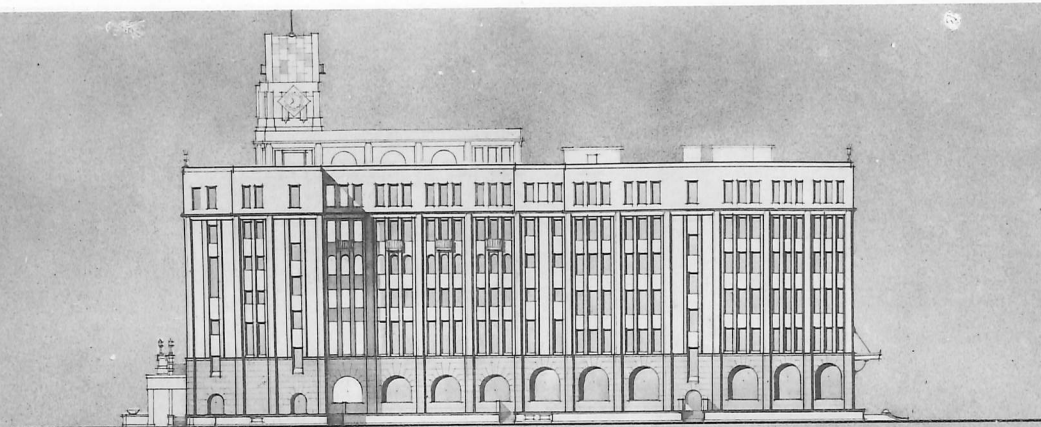
46 東京市政調査會館設計圖選外 Ⅱ號配景圖



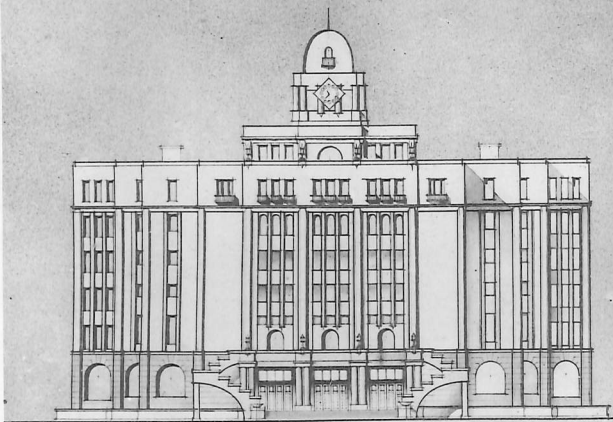
第一階平面圖



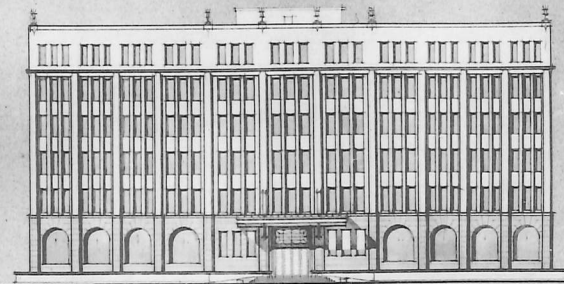
第二階平面圖



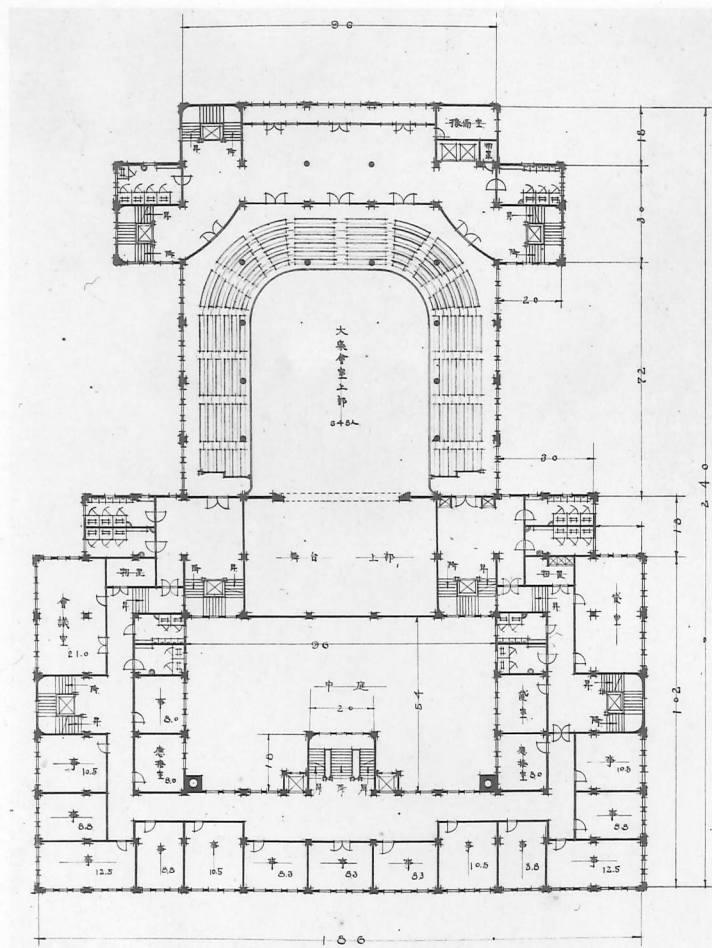
—側面圖—



—背面圖—

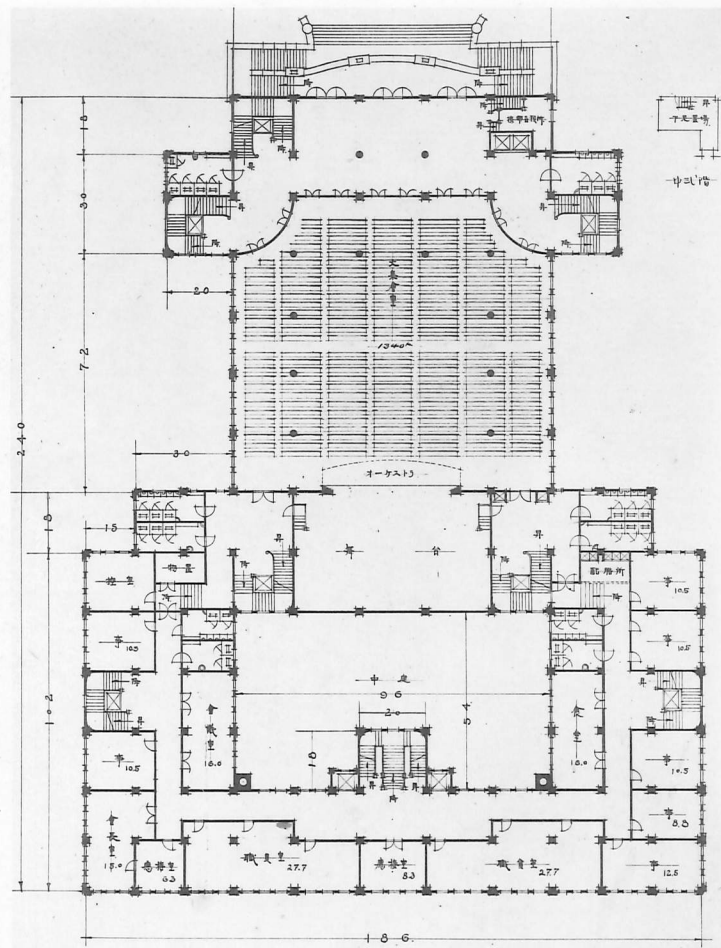


—正面圖—

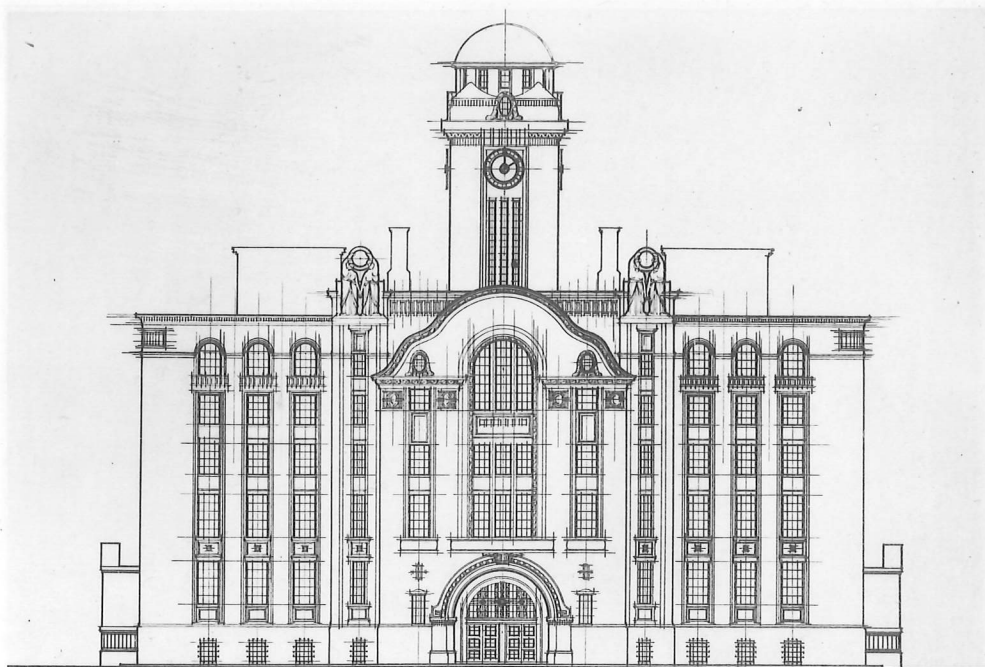


第一階

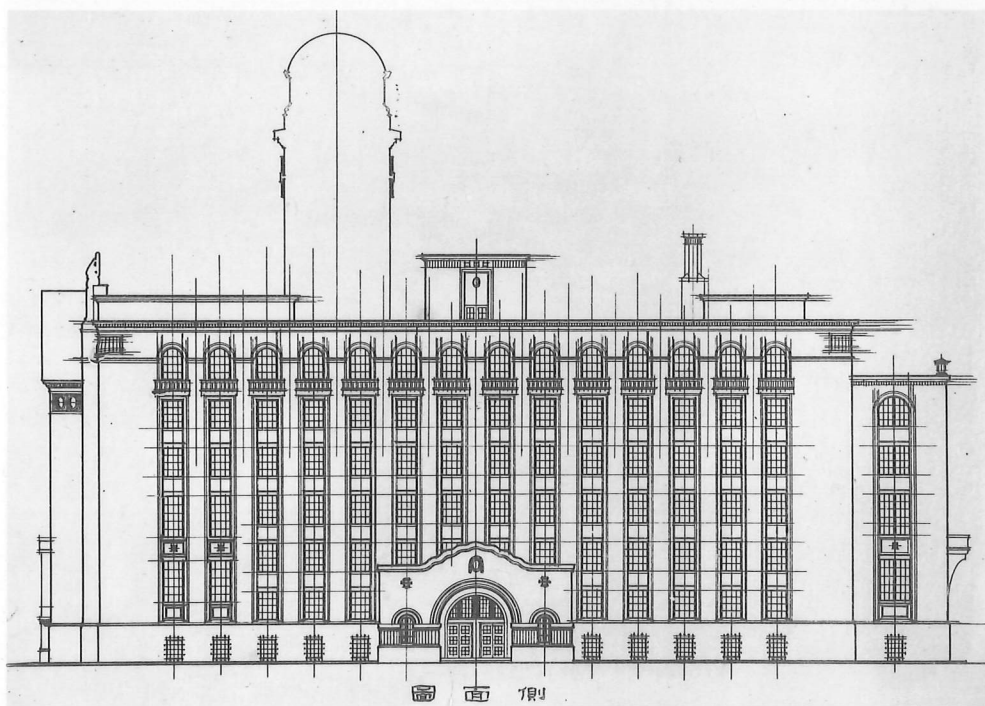
49 東京市政調査會館設計圖選外 L號平面圖



第二階

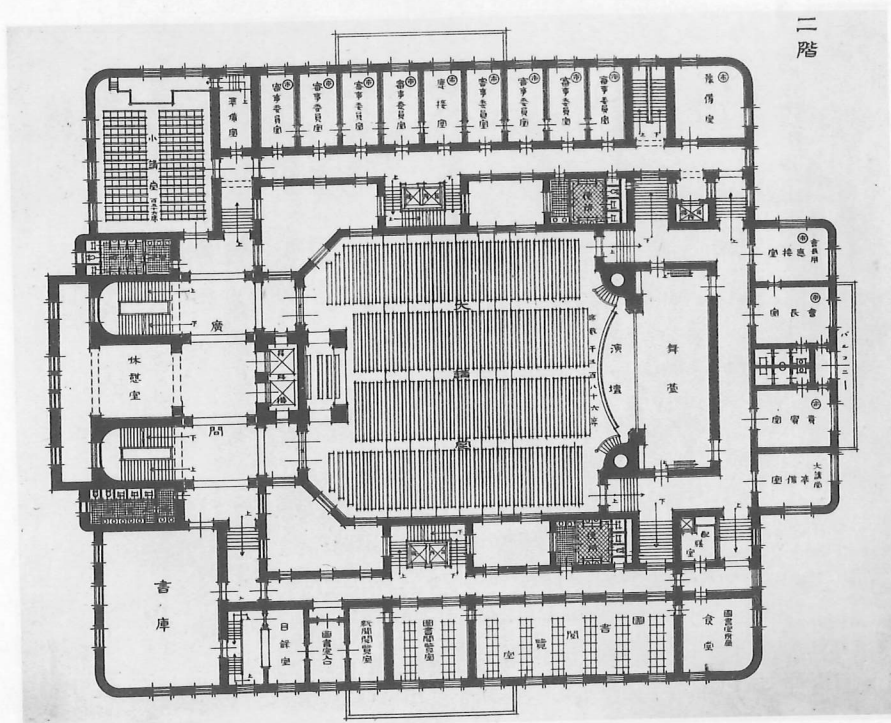
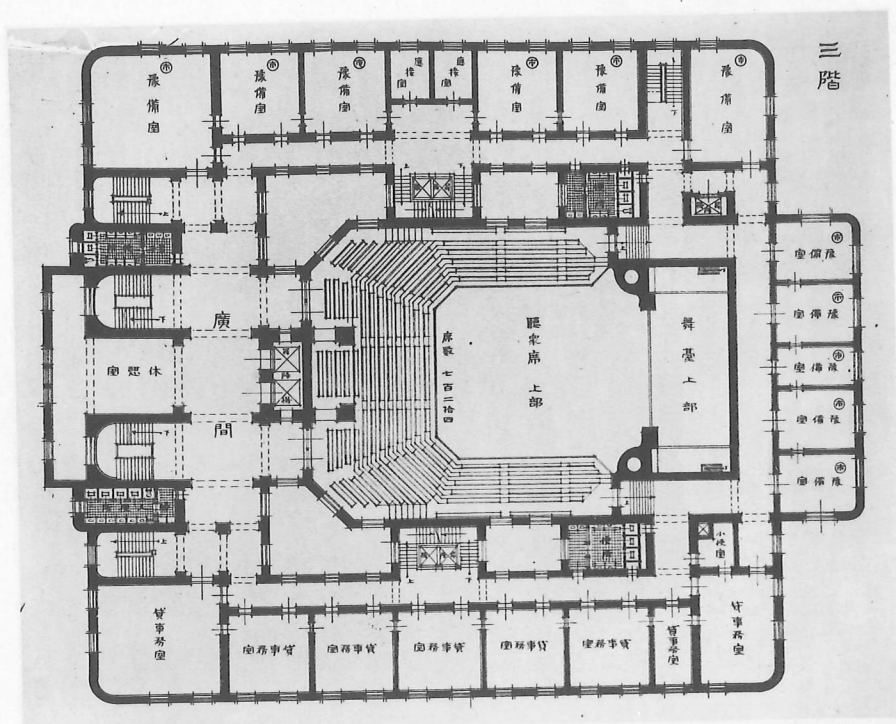


圖面正



圖面側

東京市政調查會館設計圖外

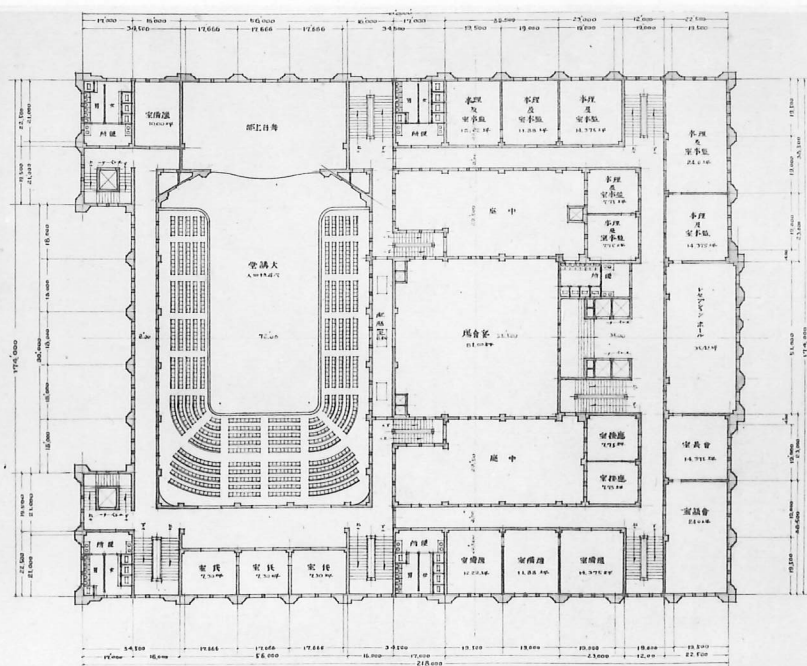


51 東京市政調査會館設計圖選外 M號平面圖

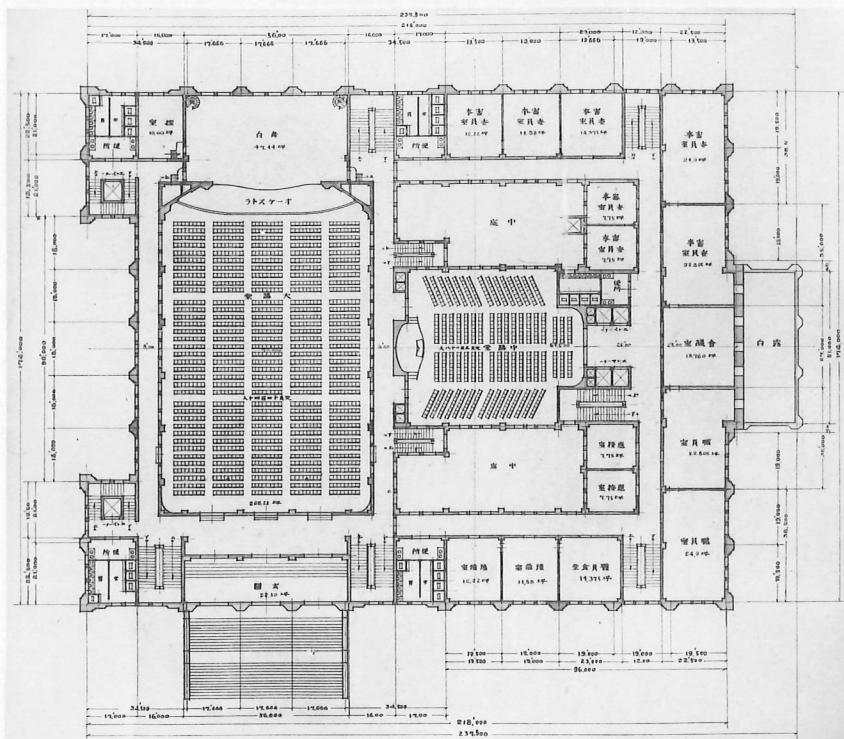


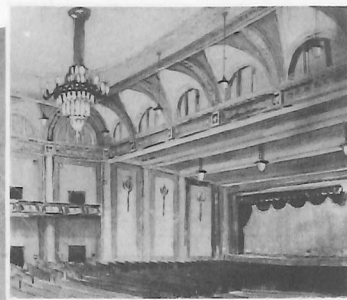
52 東京市政調査會館設計圖連外 N號配景圖

三階

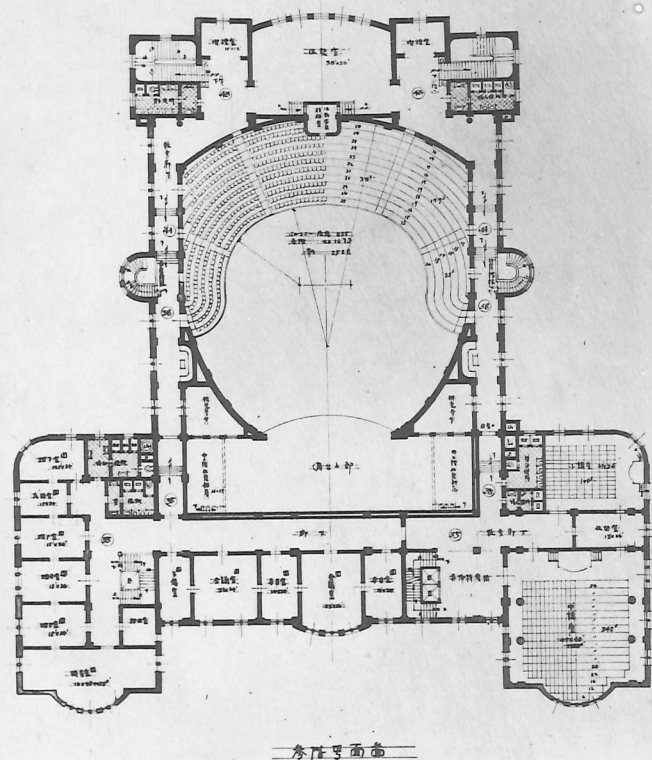
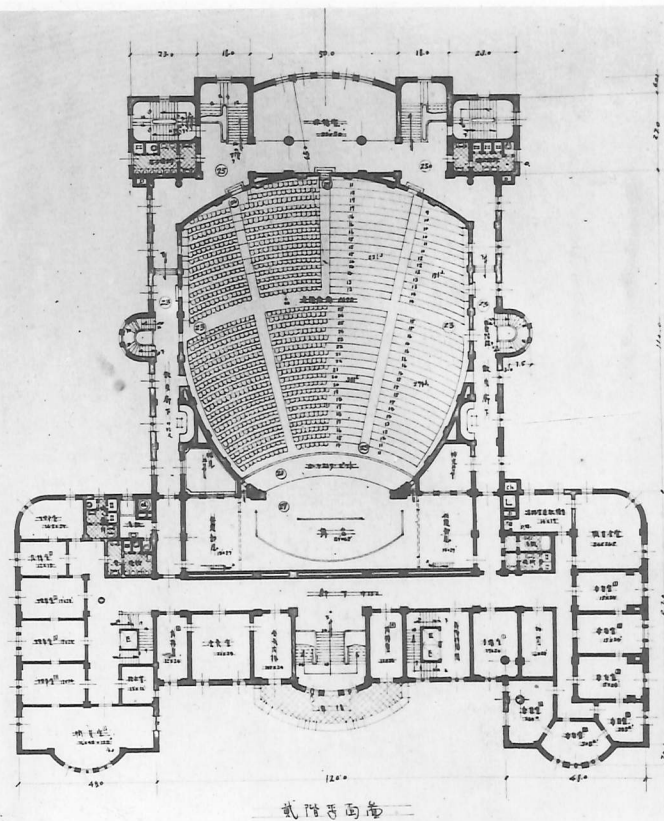


二階





54 東京市政調査會館設計圖選外 O 號配景圖





京都 田中平安堂

